

千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

図面番号	図面名称	縮尺（A3）	図面番号	図面名称	縮尺（A3）
A-01	図面リスト	Non scale	A-13	詳細図/矩計図 1（学芸員室、準備室テラス部分）	A1：1/ 50 A3：1/100
特 A-01	建築改修工事特記仕様書（ 1 ）	Non scale	A-14	詳細図/矩計図 2（現代産業の歴史・先端技術への招待 断面） （体験学習室/会議室・ワークショップ 断面）	A1：1/ 50 A3：1/100
特 A-02	建築改修工事特記仕様書（ 2 ）	Non scale	A-15	詳細図/矩計図 3（屋上スカイライト）	A1：1/ 25 A3：1/ 50
特 A-03	建築改修工事特記仕様書（ 3 ）	Non scale	A-16	詳細図/矩計図 4（先端技術への招待 吹き抜け部分）	A1：1/ 50 A3：1/100
特 A-04	建築改修工事特記仕様書（ 4 ）	Non scale	A-17	詳細図/矩計図 5（風除室 1、 2）	A1：1/ 50 A3：1/100
特 A-05	建築改修工事特記仕様書（ 5 ）	Non scale	A-18	詳細図/矩計図 6（映像ホールバックヤード、外壁部分）	A1：1/ 50 A3：1/100
特 A-06	建築改修工事特記仕様書（ 6 ）	Non scale	A-19	詳細図/展開図（廊下腰壁部分）	A1：1/ 50 A3：1/100
特 A-07	建築改修工事特記仕様書（ 7 ）	Non scale	A-20	詳細図/展開図（廊下出窓部分）	A1：1/ 50 A3：1/100
特 A-08	建築改修工事特記仕様書（ 8 ）	Non scale	A-21	建具キープラン 1（撤去・改修）	Non scale
A-02	案内図・配置図	Non scale	A-22	建具キープラン 2（撤去・改修）	Non scale
A-03	仕上表 1（既存/改修）	Non scale	A-23	建具表（撤去）	Non scale
A-04	1階平面図（撤去）	A1：1/200 A3：1/400	A-24	建具表（改修）	Non scale
A-05	1階平面図（改修）	A1：1/200 A3：1/400			
A-06	2階平面図（撤去）	A1：1/200 A3：1/400	K-01	仮設平面図（参考図）	A1：1/200・400 A3：1/400・1600
A-07	2階平面図（改修）	A1：1/200 A3：1/400	K-02	仮設立面図01（参考図）	A1：1/200 A3：1/400
A-08	R階平面図（撤去）	A1：1/200 A3：1/400	K-03	仮設立面図02（参考図）	A1：1/200 A3：1/400
A-09	R階平面図（改修）	A1：1/200 A3：1/400			
A-10	立面図 1， 2（改修）	A1：1/200 A3：1/400			
A-11	立面図 5， 6（改修）	A1：1/200 A3：1/400			
A-12	立面図 3， 4（改修）	A1：1/200 A3：1/400			

[illegible]

[illegible]

5

建具改修工事

○20 ガラスブロック

○21 ガラス用フィルム

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	○シーリング材 ○グレイジングチャンネル ○	窓建具の製造所の仕様による ○図示 ○
鋼製及び鋼製軽量	○シーリング材 ○	窓建具の製造所の仕様による ○図示 ○
ステンレス製	○シーリング材 ○	窓建具の製造所の仕様による ○図示 ○
樹脂製	○グレイジングチャンネル ○	窓建具の製造所の仕様による ○図示 ○

[5.14.5]

呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地位置 (mm)	防火性能
○160×160	○95 ○				
○200×200	○95 ○				

壁用金属枠及び補強材

窓図示

○

カ骨 材質

窓ステンレス鋼 (SUS304)

○

寸法

窓5.5mm

○

形状

窓はしご形状複防及び単防

○

形状

窓はしご形状複防及び単防

○

化粧目地モルタルの色 (○白 ○グレー)

○

シーリングの種類 (○SR-1 ○PS-1)

○

金属製化粧カバー 材質

窓ステンレス製

○アルミニウム製

寸法

窓図示

○

形状

窓図示

○

目地部の横力骨の納まり

窓ガラスブロック製造所の仕様による

○図示

○

工法

1-4 適用区分による風圧力の (○1 ○1.5 ○1.3) 倍の風圧力に対応した工法

種 類	記 号		その他性能等
	内貼り用	外貼り用	
○日射調整フィルム [G]	○S C-1	○S C-2	
○低放射フィルム	○L E		
○衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	○G 1-1	○G 1-2	
○相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	○G D-1	○G D-1	
○ガラス貫通防止フィルム	○S F		

品質 JIS A 5759Iによる

6

内装改修工事

●1 改修範囲

[6.1.3]

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲

窓壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ●図示

天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲

窓壁面より両側600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ●図示

既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修

窓既存のまま ●図示

○2 既存床の撤去及び下地補修

[6.2.2]

ビニル床シート等の除去

窓仕上げ材のみ (接着剤とも)

○下地モルタルとも (○図示の範囲 ○除去範囲全て)

合成樹脂塗床材の除去工法

○機械的除去工法

○目荒し工法

改修後の床の清掃範囲

窓室内の改修箇所

○

●3 既存壁の撤去及び下地補修

[6.3.2]

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修

窓改修標準仕様書4.3.10Iによるモルタル塗り

○

(全塗厚が25mmを超える場合の処置 窓図示)

●4 施工一般

[6.5.2]

材料のホルムアルデヒド放散量

窓F☆☆☆☆又は改修標準仕様書6.5.2(1) (a) (b)による

○

○5 製材 [G]

[6.5.2]

○JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材

施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		窓2級 ○	窓A種 ○B種 ○		○
		窓2級 ○	窓A種 ○B種 ○		○

○JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材

施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え係り面		窓上小節 ○	窓A種 ○B種 ○		○
見え係り面以外		窓小節以上 ○	窓A種 ○B種 ○		○

○JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		窓1級 ○	窓10%以下 ○A種 ○B種 ○		○
		窓1級 ○	窓10%以下 ○A種 ○B種 ○		○
		窓1級 ○	窓10%以下 ○A種 ○B種 ○		○

○JAS 1083 (製材) 以外の製材

施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		()	○適用する ○適用しない	窓A種 ○B種 ○	○
		造作材の場合 (窓A種 ○B種)	○適用する ○適用しない	窓A種 ○B種 ○	○

○6 造作用修材材 [G]

[6.5.2]

○「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	見付け材面の品質	間伐材等の適用
				窓1等 ○2等 窓1等 ○2等	○	○

○「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	見付け材面の品質	間伐材等の適用
				化粧薄板: 芯材: 化粧薄板: 芯材: 化粧薄板: 芯材:	窓1等 ○2等	○	

○「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				窓15%以下 ○	○

○「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				化粧薄板: 芯材: 化粧薄板: 芯材:	窓15%以下 ○	○

○JAS 0701に基づく造作用単板積層材

[6.5.2]

施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
				○適用する ○適用しない	○

○JAS 0701以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用
			窓14%以下 ○	○適用する ○適用しない	○

○JAS 3079に基づく直交集成板

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用
							○

○「合板の日本農林規格」による普通合板 [G]

[6.5.2]

施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
	窓5.5 ○		窓1類 ○2類	広葉樹 針葉樹	窓2等以上 ○1等 窓C-D以上 ○	○適用する ○適用しない

○「合板の日本農林規格」による構造用合板 [G]

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	窓2級 以上 ○1級		窓1類 ○特類	窓C-D 以上 ○	窓12 以上 ○	○適用する ○適用しない	○適用する () ○適用しない	○

○「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用
			○特類 ○1類	○適用する ○適用しない	○

○「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	化粧板に使用する単板の樹種名	接着の程度	防虫処理の適用
			○1類 ○2類	○適用する ○適用しない

○「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	化粧加工方法	防虫処理の適用
			○1類 ○2類		○適用する ○適用しない

○パーティクルボード [G]

施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性	難燃性
	窓15 ○		窓13タイプ ○	窓P又はM ○	

○JAS 0360に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法 (mm)

○MDF [G]

施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

○9 接合具等

[6.5.3]

造作材の化粧面の釘打ち

窓隠し釘打ち

○釘頭埋め木

○つづし頭釘打ち

○釘頭隠し

諸金物

窓かすがい、座金、箱金物、短冊金物

(改修標準仕様書表6.5.3～5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度)

○ (形状: 寸法: 材質:)

[6.5.3、4]

●10 接着剤

[6.5.3、4]

接着剤のホルムアルデヒド放散量

窓F☆☆☆☆

○

[6.5.5]

○11 防虫・防蟻処理

薬剤の加圧注入による防虫・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	○K 2 ○K 3 ○K 4
	○K 2 ○K 3 ○K 4
	○K 2 ○K 3 ○K 4

薬剤の塗布等による防虫・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	窓薬剤の製造所の仕様による	窓JIS K 1571に適合又は同等品

○薬剤の接着材への混入による防虫・防蟻処理

適用部位 ()

○合板等の加圧注入処理等の適用

適用部位 ()

[6.5.6]

○12 内部間仕切軸組及び床組み

○間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)

窓杉又は松 ○

○床組みに用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)

窓杉又は松 ○

[6.5.7]

○13 窓、出入口その他

○窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)

窓吊元枠、水掛りの下枠及び数層はひのき、その他は松又は杉 ○

[6.6.2～4] [表6.6.2]

野縁等の種類

屋外 (窓 25 形 ○19 形) 屋内 (窓 19 形 ○25 形)

屋外の形式及び寸法

野縁受け、つりボルト及びインサートの間隔

○図示

○

周辺部の端からの間隔

○図示

○

野縁の間隔

○図示

○

既存の埋込みインサート

○使用する

○使用しない

あと施工アンカーの施工後の確認試験

○行う

試験箇所数

窓屋内の場合、該当階において3箇所

○ () 箇所

引張試験にて確認する強度

窓つりボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度

○ () N

○行わない

○つりボルトの間隔が900mmを超える場合

補強方法

窓図示

○

○天井のふところが3.0mを超える場合

補強方法

窓図示

○

○天井下地材における耐震性を考慮した補強

補強箇所

窓図示

○

補強方法

窓図示

○

[6.7.3、4]

●15 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーの種類

●改修標準仕様書表6.7.1Iによるスタッドの高さによる区分に応じた種類

○図示

○

スタッドの高さが5.0mを超える場合

窓図示

○

出入口及びこれに準ずる開口部の補強

窓標準仕様書 6.7.4(5) による

○

○16 ビニル床シート [G]

[6.8.2、3]

種類の記号	色 柄	厚さ (mm)	備考
窓F S (複層ビニル床シート)	○無地 ○マフ ○柄物	窓 2.0 ○	防滑性

接合部の処理

窓熱溶接工法

○

○17 ビニル床タイル [G]

[6.8.2]

種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	備考
窓K T (コバ・ジョイント・床タイル)	○無地 ○柄物	○300×300 ○450×450	窓2.0 ○3.0	
○T T (単層ビニル床タイル)	○無地 ○柄物	○300×300 ○450×450	○2.0 ○	
○F T (複層ビニル床タイル)	○無地 ○柄物	○300×300 ○450×450	○2.0 ○2.5 ○3.0	
○F O A (置敷きビニル床タイル)	○無地 ○柄物	○500×500	○4.0 ○	
○F O B (薄型置敷きビニル床タイル)	○無地 ○柄物	○	○	

[6.8.2]

	厚さ、寸法、形状 (mm)	性 能	種 類
○帯電防止床シート			
○帯電防止床タイル	×		
○視覚障害者用床タイル			
○耐動荷重性床シート			
○防滑性床シート			
○防滑性床タイル	×		

視覚障害者用床タイル

突起の形状、寸法及びその配列は JIS T 9521 による

○18 特殊機能床材

●19 ビニル幅木

[6.8.2]

○20 ゴム床タイル

[6.8.2]

○21 カーベット敷き [G]

[6.9.2、3] [表6.9.1、2]

○織じゅうたん

織り方	バイル形状
○ウェストンカーベット	○カットバイル
○ダブルフェースカーベット	○ループバイル
○アキスミンスターカーベット	○カットノループ

色柄

窓模様のない無地

○

バイル糸の繊維種等

窓無地の織りじゅうたんの種別 (種別: ○A種 ○B種 ○C種)

○

帯電性

○適用する

○適用しない

織じゅうたんの接合方式

窓ヒートボンド工法

○つづり縫い

下敷き材

窓反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号

呼び厚さ 8mm

○

○タフテッドカーベット

バイル形状	ハイル長さ (mm)	工法	帯電性	備 考
○カットバイル	○5～7	○全面接着工法	○適用する	
○ループバイル	○4～6	○グリップ - 工法	○適用しない	
○カット、ループ併用	○			

下敷き材 (グリップバー工法の場合)

窓反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号

呼び厚さ 8mm

○

○タイルカーベット

バイル形状	種別	施工箇所	寸法	総厚さ (mm)	備 考
窓ループバイル	窓 第一種 ○ 第二種		窓500×500 ○	窓6.5 ○	
○カットバイル	窓 第一種 ○ 第二種		窓500×500 ○	窓6.5 ○	
○カット、ループ併用	窓 第一種 ○ 第二種		窓500×500 ○	窓6.5 ○	

タイルカーベット用接着剤のホルムアルデヒド放散量

窓F☆☆☆☆

○

タイルカーベットの敷き方

平 場

窓市松敷き

窓模様流し

○

階段部分

窓模様流し

○市松敷き

○

見切り、押え金物

材質 ()

種類 ()

形状等

窓図示

○

○22 合成樹脂塗床

[6.10.2、3] [表6.10.5～7]

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
○厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床			窓平滑仕上げ ○防滑仕上げ ○つや消し仕上げ
○厚膜型塗床材 1k 杉樹脂系塗床		○薄膜流しのべ工法 ○厚膜流しのべ工法 ○樹脂貼付工法	○平滑仕上げ ○防滑仕上げ
○薄膜型塗床材 (1k 杉樹脂系塗床)			窓平滑仕上げ
○7k 8k 樹脂塗床 (防塵塗料塗布)		窓製造所の指定による	表面仕上げ 窓平滑 溶剤 窓水性

塗床材のホルムアルデヒド放散量

窓F☆☆☆☆

○

○23 フローリング張り [G]

[6.11.2～6] [表6.11.1～4]

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等

窓改修標準仕様書6.11.2(2)による

○

各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量

窓F☆☆☆☆

○

○単層フローリング (フローリングボード1等)

工法

○釘止め工法 (○根太張り ○直張り)

○接着工法

窓なら ○

窓種

窓なら ○

窓種別

窓A種 ○B種 ○C種

間伐材等の適用

○適用する

○適用しない

接着工法の場合の不陸緩和材

窓合成樹脂発泡シート

○

○単層フローリング (フローリングブロック1等)

窓種

○

厚さ (mm)

○

大きさ

○

間伐材等の適用

○適用する

○適用しない

○複合フローリング

工法

○釘留め工法 (○根太張り ○直張り)

○接着工法

窓なら ○

窓種

窓なら ○

窓種別

窓A種 ○B種 ○C種

間伐材等の適用

○適用する

○適用しない

接着工法の場合の不陸緩和材

窓合成樹脂発泡シート

○

○現場塗装仕上げ

窓ウレタン樹脂ワニス塗り

○オイルステインの上、ワックス塗り

○生地そのままワックス塗り

[6.12.2] [表6.12.1]

種別

窓A種 ○B種 ○C種 ○D種 (曇表: OKT-I OKT-II OKT-III OKT-K OKT-N)

下地の種類

窓標準仕様書 表12.6.1Iによる床組

○ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロム [G])

○

曇表及び曇床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

衝撃緩和型曇 (曇表: ○C1 ○C2)

MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1 級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
建築改修工事特記仕様書 (5)

DATE
2026.02.27

SCALE
A1: -
A3: -

NO.
特A-05

6

内装改修工事

●25

せっこうボード
その他のボード
張り

MD F及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ○
合板のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.13.2(2) (イ)の(a)～(d)のいずれか
○
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ○
木毛セメント板 [G]

種 類	厚さ(mm)、規格等
○硬質 (HW)	○15 ○20 ○25 ○
○中質 (MW)	○15 ○20 ○25 ○
○普通 (NW)	○15 ○20 ○25 ○

木片セメント板 [G]

種 類	厚さ(mm)、規格等
○硬質 (HF)	○12 ○15 ○18 ○21 ○
○普通 (NF)	○30 ○

繊維強化セメント板

種 類	厚さ(mm)、規格等
●けい酸カルシウム板	普通ボード0.8FK タイプ2 (無石棉) ●6 ○8
○化粧けい酸カルシウム板	普通ボード0.8FK タイプ2 (無石棉) ○6 ○8
表面への化粧張り等の加工	○アクリル樹脂系統付け ○

火山性ガラス質複層板

種 類	厚さ(mm)、規格等
○火山性ガラス質複層板	○図示

繊維板 [G]

種 類	厚さ(mm)、規格等					
ハードボード ○スタンダードボード (無処理)	○素地ハードボード (○未研磨板 (RN) ○研磨板 (RS)) ○内装用化粧ハードボード (DI) ○2.5 ○3.5 ○5 ○7					
ハードボード ○テンパードボード (処理)	○素地ハードボード (○未研磨板 (RN) ○研磨板 (RS)) ○外装用化粧ハードボード (DE) ○2.5 ○3.5 ○5 ○7					
○ミディアムデンシティ ファイバーボード (MDF) [G] ○インシュレーションボード [G]	○素地ハードボード (○未研磨板 (RN) ○研磨板 (RS)) ○外装用化粧ハードボード (DE) ○2.5 ○3.5 ○5 ○7					
パーティクルボード [G] <table><tr><td>種 類</td><td>厚さ(mm)、規格等</td></tr><tr><td>○単板張りパーティクルボード</td><td>○無研磨板 (VN) ○研磨板 (VS) ○10 ○12 ○15 ○18</td></tr><tr><td>○化粧パーティクルボード</td><td>○単板オーバーレイ (DV) ○アラックオーバーレイ (DO) ○塗装 (DC) ○10 (難燃) ○12 (難燃) ○</td></tr></table>	種 類	厚さ(mm)、規格等	○単板張りパーティクルボード	○無研磨板 (VN) ○研磨板 (VS) ○10 ○12 ○15 ○18	○化粧パーティクルボード	○単板オーバーレイ (DV) ○アラックオーバーレイ (DO) ○塗装 (DC) ○10 (難燃) ○12 (難燃) ○
種 類	厚さ(mm)、規格等					
○単板張りパーティクルボード	○無研磨板 (VN) ○研磨板 (VS) ○10 ○12 ○15 ○18					
○化粧パーティクルボード	○単板オーバーレイ (DV) ○アラックオーバーレイ (DO) ○塗装 (DC) ○10 (難燃) ○12 (難燃) ○					

吸音材料

種 類	厚さ(mm)、規格等
●ロックウール化粧吸音板 (DR)	●フラットタイプ (●9 (不燃) ○12 (不燃) ○) ○凹凸タイプ (○12 (不燃) ○15 (不燃) ○)
○ロックウール吸音ボード1号	○ 25 ○
○グラスウール吸音ボード32K	○ 25 (※ラック包) ○

せっこうボード製品

種 類	厚さ(mm)、規格等
●せっこうボード (GB-R)	●12.5 (不燃) ○15 (不燃)
○不燃積層せっこうボード (GB-NC)	9.5 (不燃) ○化粧無 (下地張り用) ○化粧有 (トラバーチン模様)
○シージングせっこうボード (GB-S)	12.5 (※不燃 ○準不燃)
○強化せっこうボード (GB-F)	○12.5 (不燃) ○15 (不燃)
○せっこうラスボード (GB-L)	9.5
○化粧せっこうボード (GB-D)	○木目 12.5 (不燃) 幅440mm程度 模様 (○板目 ○板目) 専用下地材有り ○トラバーチン模様 9.5 (準不燃)

合板 [G]

種 類	厚さ(mm)、規格等
○普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※7分合板程度 ○) 不透明塗料塗り (※1分合板程度 ○) 板面の品質 ○ 厚さ(mm) ※図示 ○ 防虫処理 ○行う ○行わない
○天然木化粧合板	化粧板の樹種名 ○ 厚さ(mm) ※図示 ○ 防虫処理 ○行う ○行わない
○特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 (○オーバーレイ ○プリント ○塗装) 表面性能 () タイプ 厚さ(mm) ※図示 ○ 防虫処理 ○行う ○行わない

化粧板

○メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903による (※1.2 ○)
○ポリエステル樹脂化粧板	

天井のボード類 (ロックウール吸音板を除く) の重ね張りを行う場合
※図示 ○
合板類の張付け ○A種 ※B種 ○
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類
※仕上げ表による
※付け工法及び目通し工法のエッジの種類
※付け工法のエッジの種類 ○ペベルエッジ ○スクエアエッジ
目通し工法のエッジの種類 ○ペベルエッジ ○スクエアエッジ
化粧加工の方法 (○オーバーレイ ○プリント ○塗装 ○)

●26

壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ○

施工箇所	壁紙の種類	防火性能	備 考
廻り階段部	○ ○ ○ ○ ● ○	●不燃○準不燃○難燃	
	○ ○ ○ ○ ○ ○	○不燃○準不燃○難燃	
	○ ○ ○ ○ ○ ○	○不燃○準不燃○難燃	
	○ ○ ○ ○ ○ ○	○不燃○準不燃○難燃	

モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらの種別 ※B種 ○A種
コンクリート面の素地ごしらの種別 ※B種 ○A種
せっこうボード面及びその他の素地ごしらの種別 ※B種 ○A種

モルタル ○現場調合材料 ○既調合材料 ()
既製目地材 ○設ける
施工箇所 () 形状 (※図示 ○)
○設けない
床目地 ○設ける
目地割り ※2㎡程度 (最大目地間隔3㎡程度) ○
目地の種類 ※押し目地 ○
○設けない
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理
○図示 ○

伸縮調整目地の位置 床タイル ※縦、横とも4mm以内と ○図示 ○
床タイル以外 ○図示 ○既存位置に合わせる
伸縮目地のシーリング材、目地寸法は改修標準仕様書3章7節による
見本焼き ○行う (施工箇所：外壁4面) ○行わない
試験張り ○行う (範囲、仕様等は図示による) ○行わない

○セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	種類	形状／寸法 (mm)	再生材料の適用 [G]	吸水率による区分 I 類 II 類 III 類	うわすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り	備考
①			○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
②			○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
③			○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	

①施工範囲： 備考：
②施工範囲： 備考：
③施工範囲： 備考：
標準的な曲がりの役物は一体成形とする
既調合モルタルの品質、性能、試験方法は建築材料等品質性能表 (改修) (1)4章
既調合モルタル (内装改修工事共通) による
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
既製調合目地材の品質、性能、試験方法は建築材料等品質性能表 (改修) (2)6章
タイル張りによる
壁タイル張りの工法
内装タイル ○密着張り ○改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル ○マスク張り ○モザイクタイル張り

○有機系接着剤によるタイル (セラミックタイル) 張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	種類	形状／寸法 (mm)	再生材料の適用 [G]	吸水率による区分 I 類 II 類 III 類	うわすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り	備考
①			○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	
②			○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	※33- (1/2)
③			○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	

①施工範囲： 備考：
②施工範囲： 備考：
③施工範囲： 備考：
標準的な曲がりの役物は一体成形とする
内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ ○

塗厚 (mm)
○

○27

モルタル塗り

○28

タイル張り

○2

可動間仕切

○3

移動間仕切

○4

トイレブース

○5

視覚障害者用
床タイル

○6

手すり

○7

階段滑り止め

○8

黒板及び
ホワイトボード [G]

○9

鏡

○10

表示

○11

タラップ

○12

ブラインド

○13

ロールスクリーン

○14

カーテン

○15

カーテンレール

○16

ブラインド
ボックス及び
カーテンボックス

○17

天井点検口

○18

床点検口

○19

止水板

○20

エキスパンション
ジョイント金物

衝突防止表示
○設置場所 ※図示
形状、寸法 (○30φ ○)
材質 (○ステンレス製 ○塩ビシート)
○設置しない
誘導標識、非常用出入口等の表示
※消防法に適合する市販品 ○
室名札、ビクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、
取付け形式等 (案内用図記号はJIS S 8210による)
※図示

材質及び仕上げ
○SUS304 (スリップ止め加工 ※あり ○なし)
○鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき
(標準仕様書表14.2.2による種別 (※C種 ○))

形式 操作方式 操作方式の種類 スラットの材質 スラット幅 (mm) ｻｯﾄの材質 レールの材質 幅、高さ 取付箇所
○横形 ○手動 ○ギヤ式 ○アルミニウム ※25 ○鋼製 ○図示
○コード式 ○合金製 [G] ○
○電動
○縦形 ○手動 ※2本操作コード式 ○アルミスラット ○80 ※76mm ○図示
○1本操作コード式 ○クロススラット ○100 合金製 ○
○電動

縦型ブラインドのスラットの材質
○アルミスラット 焼付け塗装仕上げ
○クロススラット 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工
※176mm繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G] とする

操作方式 スクリーンの材質 その他の材料 幅、高さ 取付箇所 品質等
○スプリング式 ○ガラス繊維製 ※製造所の 図示
○コード式 ○合成、天然繊維製 仕様 ○
○電動式

スクリーンの仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G] とする

形式 開閉操作 ひだの種類 生地の種別、品質、特殊加工等 取付箇所 備考
○シグナル ○片引き ○手引き ○つまみひだ
○ダブル ○引分け ○ひも引き ○箱ひだ、片ひだ
○電動 ○ブレンひだ

(暗幕)

生地の仕様
消防法で定める防炎性能の表示があるもの
ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G] とする
暗幕カーテンの両端、上部及び召合せの重なり ※300mm以上 ○

材料による区分 ※ アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
○ ステンレス製
強さによる区分 ○
仕上げ ※アルマイト ○
形状 ※角形 ○

清幅×深さ (mm) ○90×150 ○120×80 ○120×150 ○150×80 ○図示
材質 ○集成材 (仕上げ)
○アルミニウム製 押出し型材 (市販品)
種別 (標準仕様書 表 14.2.1) ○BC-1種 ○BC-2種
色合い ○標準色 () ○特注色 ()
○鋼製 (仕上げ)

材質 寸法 形式 外枠 内枠
●76mm製 ○450×450 ●一般形 ○屋内外用 ○縦横タイプ ○縦横タイプ
○ 600×600 ●屋内用 ●目地タイプ ●目地タイプ
○ 気密形

品質、性能、試験方法は建築材料等品質性能表 (改修) (2)6-2章天井点検口による

材質 寸法 形式 備考
○76mm製 ○450×450 ○一般形 ○屋内外用 ○壁付き
○76mm製 ○600×600 ○密閉形 ○屋内用
○鋼製

密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとする。
品質、性能、試験方法は建築材料等品質性能表 (改修) (2)6-2章床点検口による

形 状 ○ 差込式 ○ 据置式 ○ 壁張り式
施工箇所 ○ 図示 ○

材質 階区分 建築物間のクリアランス (mm) 変位追従量 (mm) 耐火性能 断熱性能 備考
○76mm製 1階～2階 ○50 (避難経路の床等) ○有り ○有り
○76mm製 2階～3階 ○100 以上 ○ ()
○76mm製 3階～4階 ○150 (その他) ○無し ○無し
○76mm製 4階～5階 ○ 以上
○76mm製 5階～6階 ○50 (避難経路の床等) ○有り ○有り
○76mm製 6階～7階 ○100 以上 ○ ()
○76mm製 7階～8階 ○150 (その他) ○無し ○無し
○76mm製 8階～9階 ○ 以上

外部に設置するものは、防水型とする。
エキスパンションジョイントカバーには、脱着防止措置を講ずる。

MEMO

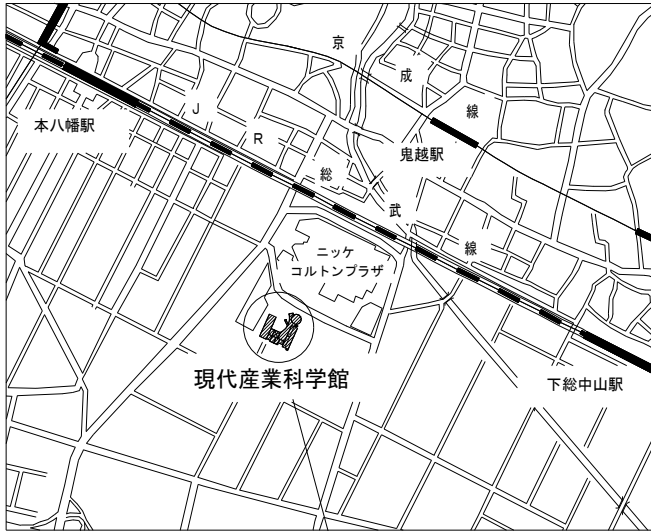
SPACEDESIGN株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
建築改修工事特記仕様書 (6)
DATE
2026.02.27
SCALE
A1: -
A3: -
NO.
特A-06

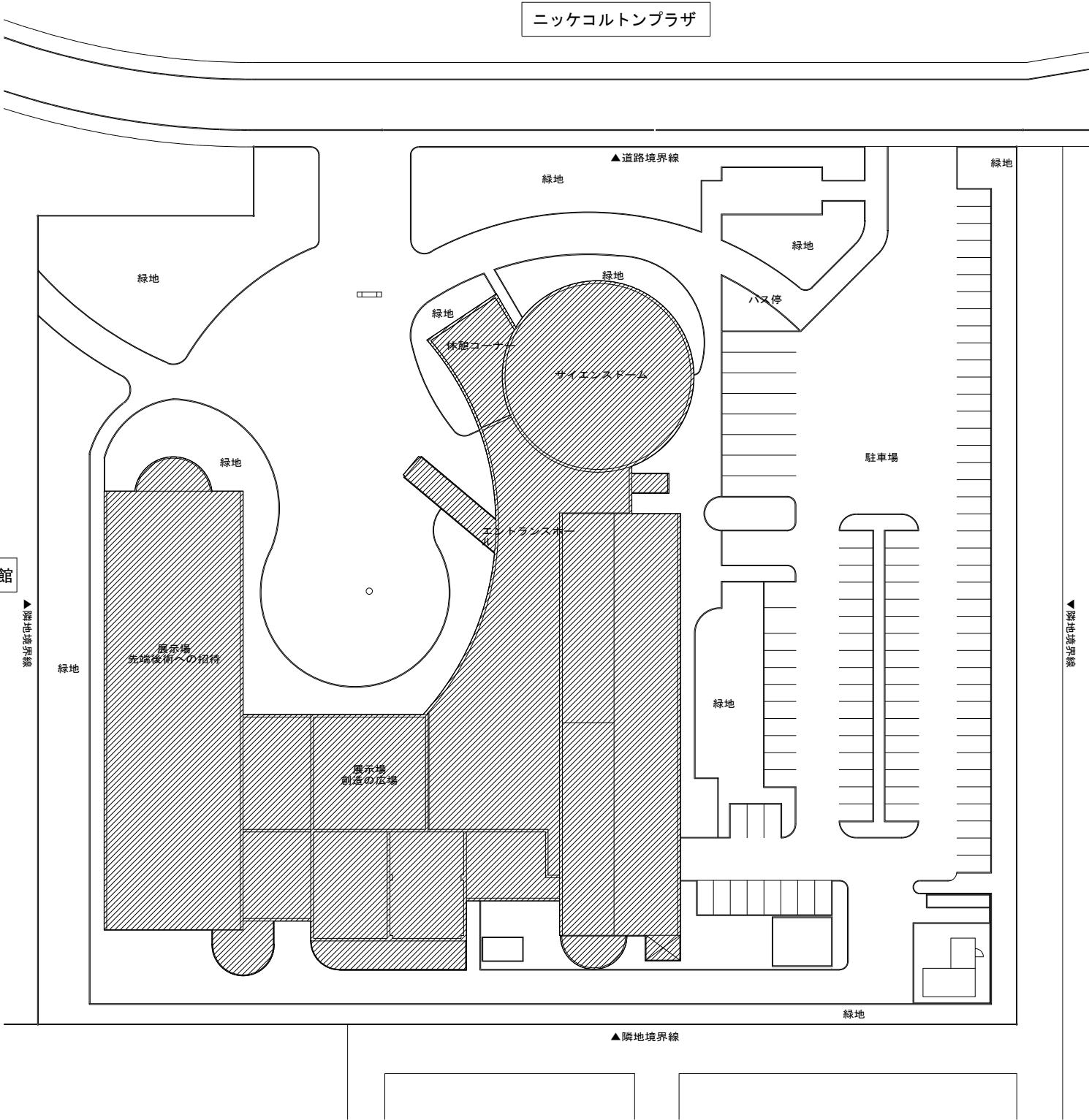
[illegible]



千葉県現代産業科学館
所在地：市川市鬼高1丁目1-3

案内図 1:5,000

市立図書館



配置図 1:500

※  : 工事範囲

MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号

石塚 恒治

工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
案内図・配置図

DATE
2026.06.05

SCALE
—

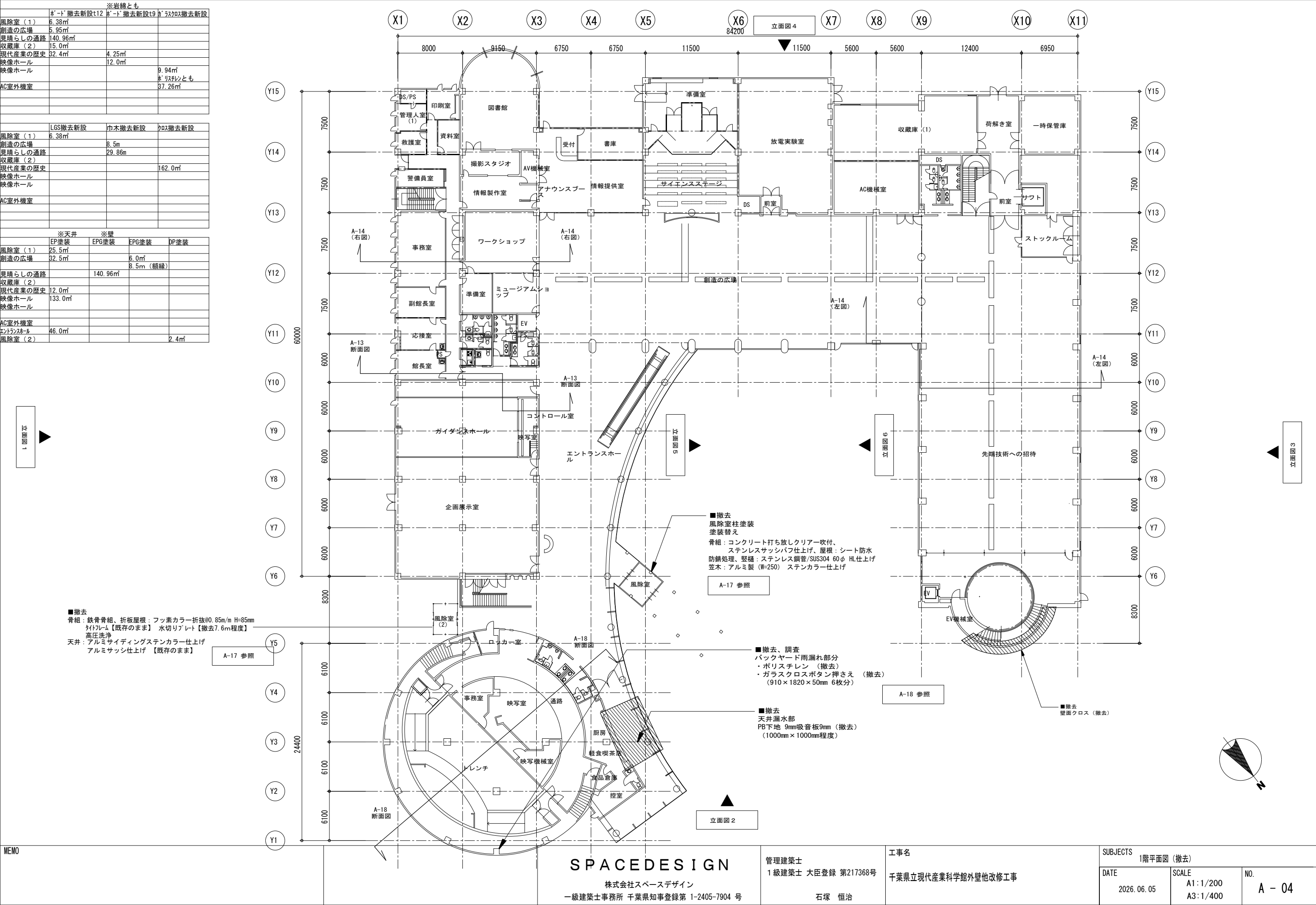
NO.
A - 02

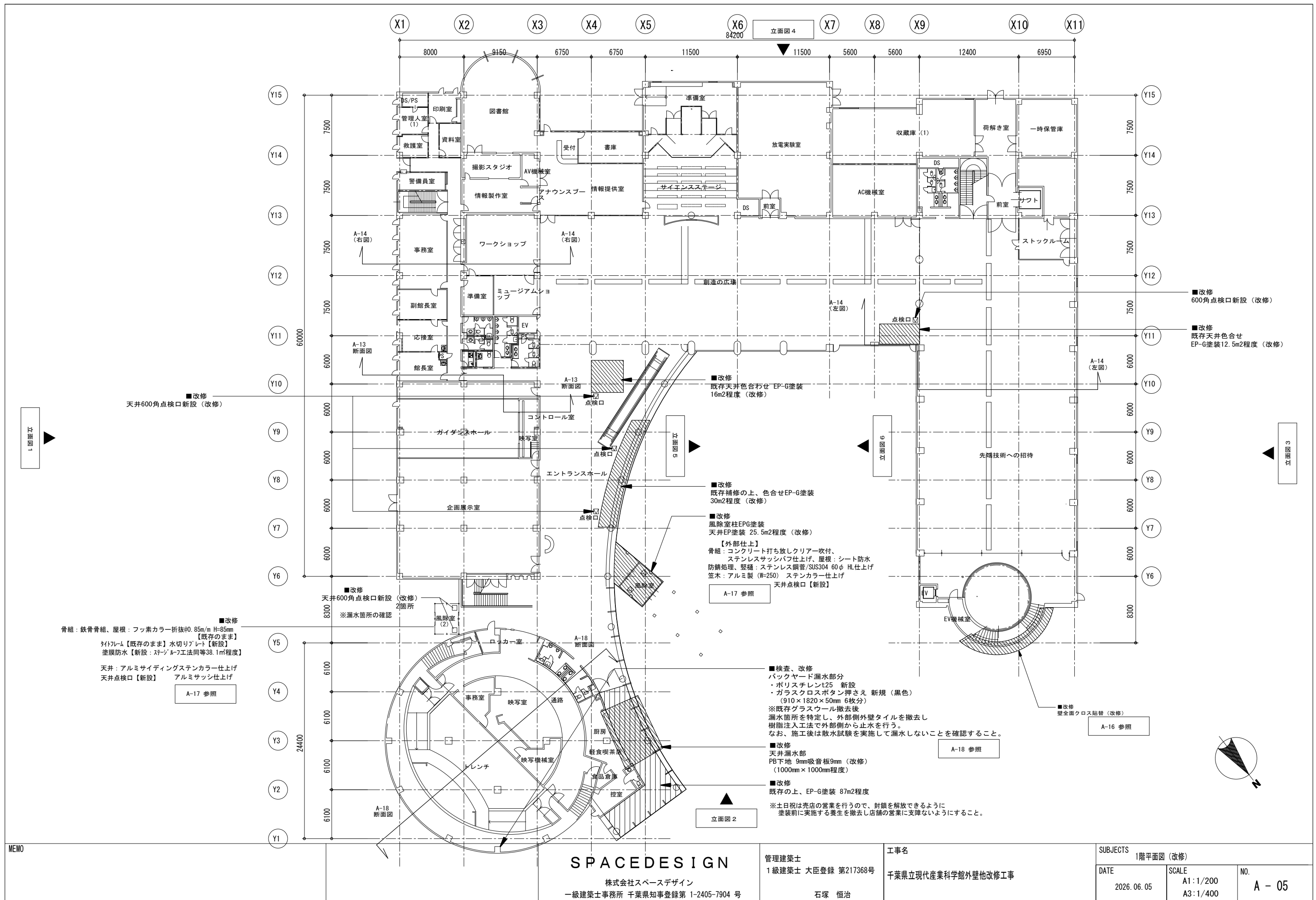
外 部 仕 上 表（撤去）										外 部 仕 上 表（改修）※本工事の撤去・改修に該当のある箇所の外部仕上げを記載しています													
	既 存										改 修												
傾斜屋根	特殊モルタル	③30	下地	(切妻屋根) 板付ハゼ定尺工法、木毛セメント板②25 入、アスファルトルーフィング (22kg)、フッ素カラーステンレス ②0.4m/m 横葺き (R 屋根) ゴムアスルーフィング ②1.5m/m 、フッ素カラーステンレス ②0.4m/m 平葺き (共に端部及び役物共)						【既存のまま】(下地、仕上共)	傾斜屋根												
同上樋	横樋：ステンレス ②1.2m/m 加工 SUS304 (呼樋共)、化粧カバー：アルミ ②1.5m/m 加工ステンレスカラー仕上 (取付金物共)									【既存のまま】(下地、仕上共)	同上樋	一部ｼｰﾘﾝｸﾞ 打ち替え (A15図による)											
陸屋根	コンクリート金鍍仕上下地、アスファルト防水 (A-1) の上 ②0.15 ポリエチレンフィルム敷、6φ100 、溶接金網入 ②80 普通コンクリート抑え									【既存のまま】(下地、仕上共)	陸屋根	新規ｼｰﾄ防水、新規塗膜防水 (防水種別はA09図による)											
(屋外機器置場)	伸縮目地：規制目地 W=25 、ポリサルファイドコーキングφ 種 ③3000 、パラベット・防水立上り：アスファルト防水層重ね立ち上げアスファルトコーキング									【既存のまま】(下地、仕上共)	(屋外機器置場)	新規塗膜防水											
	壁面防水あご上面：防水モルタル塗り ③30 、屋上配管取出口：防水立ち上りアゴ (同じ収まり)									【既存のまま】(下地、仕上共)													
	同屋根：防水モルタル塗り ③30 排水溝：ワイヤーメッシュ入防水モルタル塗り W=300									【既存のまま】(下地、仕上共)													
	機械基礎：軽量コンクリート基礎モルタル金鍍 ③30 、ルーフドレイン：鋳鉄製 (150φ100φ ：防錆処理) 煙突：ステンレス SUS304 製 HL 仕上げ									【既存のまま】(下地、仕上共)													
	外壁立上り内側：コンクリート打ち放しクリアー吹付 (屋外機器置場)									【既存のまま】(下地、仕上共)													
堅 樋	外部：白ガス管 100φFP 塗装 / 内部：白ガス管 (150φ、100φ) 防露処理露出部 OP 塗装										堅 樋	一部撤去新設											
スカイライト	鉄骨骨組み FP 塗装 アルミサッシ取付 ステンカラー仕上げ									【既存のまま】	スカイライト	ｼｰﾘﾝｸﾞ 打ち替え (A15図による)											
笠 木	W=350 アルミ既製品 ステンカラー仕上 (取付金物共)										笠 木	一部笠木撤去新設 (A09図による)											
外部手すり	ステンレス製 HC 仕上げ SUS304 ミシンハッチ 上部手すり：ステンレス SUS304 、FB-9 × 50 加工 HC 仕上げ									【既存のまま】	外部手すり												
外 壁	1F：コンクリート下地 / 特殊面状 /75 角外部壁用磁器タイル貼り (特注色)、コーナー役物、目地底共									内部漏水部ほかを撤去 (A10, 11, 12図による)	外 壁	外壁一部撤去復旧及び改修 (改修範囲及び改修方法はA10, 11, 12図による)											
	2F：50 角特注 磁器モザイクタイル模様貼 (1/3 は特殊面状、1/2 ラスタータイルとする)																						
	伸縮目地：ポリサルファイドコーキング /打継目地：ポリサルファイドコーキング																						
	定礎：御影石 W600 ×H450 ×D60									【既存のまま】													
											根 腰												
建 具	アルミ製ステンカラー仕上げ、スチールサッシ、OP 仕上げ、ステンレスサッシ、バフ仕上げ									【既存のまま】	建 具												
	ガラス止め、ポリサルファイドコーキング									外部周りのシールのみ撤去													
風除キャノピー	骨組：コンクリート打ち放しクリアー吹付、ステンレスサッシバフ仕上げ、屋根：シート防水									立上げシート・笠木 撤去 その他既存のまま	風除キャノピー	屋根防水改修 (A9図・A17図による)											
	防錆処理、堅樋：ステンレス銅管 SUS304 60φ HL 仕上げ 笠木：アルミ製 (W=250) ステンカラー仕上げ 外部床：石英石 (フラメット) 貼																						
通路口キャノピー	鉄骨骨組、屋根：フッ素カラー折板 ②0.85m/m (H=85)、天井：アルミサイディングステンカラー仕上げ、アルミサッシ仕上げ										通路口キャノピー	屋根防水改修 (A9図・A17図による)											
断熱工事	外壁内側 (梁型共) デッキプレート以外の屋根、スラブ、ポリステンボード ②25 打込み 屋根デッキプレート：ロックウール ②10 吹付 (半湿式) 工間スラブ下： 0.15 ポリエチレンフィルム吹付上、ポリスチレンボード ②50 敷込									【既存のまま】													
パンチングルーフ屋根	鉄骨骨組 (堅鉛渡金ドブ付け)、 SUS304 金属タルキの上、パンチングメタル ②1.0m/m 敷き、フッ素カラーパンチングルーフ ②0.4m/m 葺き									【既存のまま】													
ドライエリア	内壁：コンクリート打ち放しクリアー吹付 外壁：コンクリート打放祈り仕上 (ふかし 30) クリアー吹付、避難用ステンレスラップ (外壁用)																						
	排水水溝：防水モルタル金鍍 ③30																						
内 部 仕 上 表（撤去）										内 部 仕 上 表（改修）※本工事の撤去・改修に該当のある箇所の内部仕上げを記載しています													
1F	風除室 (1)	床	石英岩	【既存のまま】	壁	ガラススクリーン ｶﾞｰﾄﾞの上EP塗装	【既存のまま】	柱・梁	AE 鏡面塗装 【既存のまま】	天井	LGS 下地・コンクリート打放しクリアー吹付 廻り縁：アルミ廻り縁ステンカラー仕上げ	【一部撤去】	風除室 (1)	床	—	壁	壁一部撤去復旧 (A4・A5・A17による)	柱・梁	—	天井	LGS 下地・コンクリート打放しクリアー吹付 廻り縁：アルミ廻り縁ステンカラー仕上げ	天井一部補修 (A4・A5・A17による)	
	喫茶コーナー	天井：PB厚9下地岩綿吸音板厚9【既存のまま】											喫茶コーナー	天井：PB厚9下地岩綿吸音板厚9【既存のまま】 EP-G塗装【塗装替え】									
	バックヤード	壁、天井：GWｶﾞﾗｽｸﾛｽ巻【撤去】 (900×1800 t=50 6枚分)											バックヤード	壁、天井：GWｶﾞﾗｽｸﾛｽ巻【新設】 (900×1800 t=50 6枚分)									
	エントランスホール	天井：PB厚9下地岩綿吸音板厚9【既存のまま】											エントランスホール	天井：PB厚9下地岩綿吸音板厚9【既存のまま】EP-G塗装【塗装替え】									
	創造の広場	天井：PB厚9下地岩綿吸音板厚9【既存のまま】											創造の広場	天井：PB厚9下地岩綿吸音板厚9【既存のまま】EP-G塗装【塗装替え】									
2F	見晴らしの通路	床	コンクリート金鍍下地・カーペットタイル 貼⑦7.2mm 巾木：軟質塩ビ巾木 H60mm	【既存のまま】	壁	プラスターボード ②12mmGL 工法・AEP 塗装 【一部撤去 (A-06, 20図による)】	柱・梁	同左	天井	LGS 下地・石膏ボード ②9mm+ 岩綿吸音板 ②12mm+EP 塗装	【既存のまま】	見晴らしの通路	床	—	壁	プラスターボード ②12mmGL 工法 EPG 塗装 一部改修	柱・梁	—	天井	—			
	映像ホール (バックヤード)	床	コンクリート金鍍て	【既存のまま】	壁	ポリスチレンボード ②25mm 打込み /LGS (W=65)ガラスウール ②50 (32kg) ガラスクロスボタン押さえ	【一部撤去 (A-05図による)】	柱・梁	同左	天井	デッキプレート H50mm/ ロックウール ②10mm 吹付 (半湿式) グラスロンボード ②50mm (32kg)	【既存のまま】	映像ホール	床	—	壁	ポリスチレンボード ②25mm 打込み /L.G.W (W=65) ガラスウール ②50 (2kg) ガラスクロスボタン押さえ張替	柱・梁	—	天井	—		
	現代産業の歴史	床	コンクリート金鍍下地 カーペットタイル貼り ⑦7.2mm	【既存のまま】	壁	プラスターボード ②12mm+ ビニルクロス貼 /強化繊維石膏ボード ②8mm+ ビニルクロス貼	【一部撤去 (A-06図による)】	柱・梁	AE 鏡面塗装 【既存のまま】	天井	LGS 下地・石膏ボード ②9mm+ 岩綿吸音板 ②12mm+EP 塗装 【一部撤去 (A-06図による)】	現代産業の歴史	床	—	壁	プラスターボード ②12mm+ ビニルクロス貼 一部張替え ビニルクロス貼 一部張替え	柱・梁	—	天井	LGS 下地・石膏ボード ②9mm+ 岩綿吸音板 ②12mm+EP 塗装 一部改修 (A-06参照)			
	AC室外機室	床	【既存のまま】		壁	ガラスクロス貼	【一部撤去 (A-06図による)】	柱・梁	同左	天井	【既存のまま】		AC室外機室	床	—	壁	ガラスクロス一部張替え 樋まわりボード復旧のうえ、塗装	柱・梁	同左	天井	—		
	収蔵庫 (2)	床	【既存のまま】		壁	樋まわりボード一部撤去	【一部撤去 (A-06図による)】	柱・梁	同左	天井	【既存のまま】		収蔵庫 (2)	改修工事前に、1層部分の、未使用電球等のストック分に、水等がかからないように養生を十分に行う。 壁：樋まわりボード復旧のうえ、塗装替え									
MEMO										SPACEDESIGN 株式会社スペースデザイン 一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号					管理建築士 1 級建築士 大臣登録 第217368号 石塚 恒治			工事名 千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事			SUBJECTS 仕上表 1 (撤去・改修) DATE 2026.06.05 SCALE — NO. A - 03		

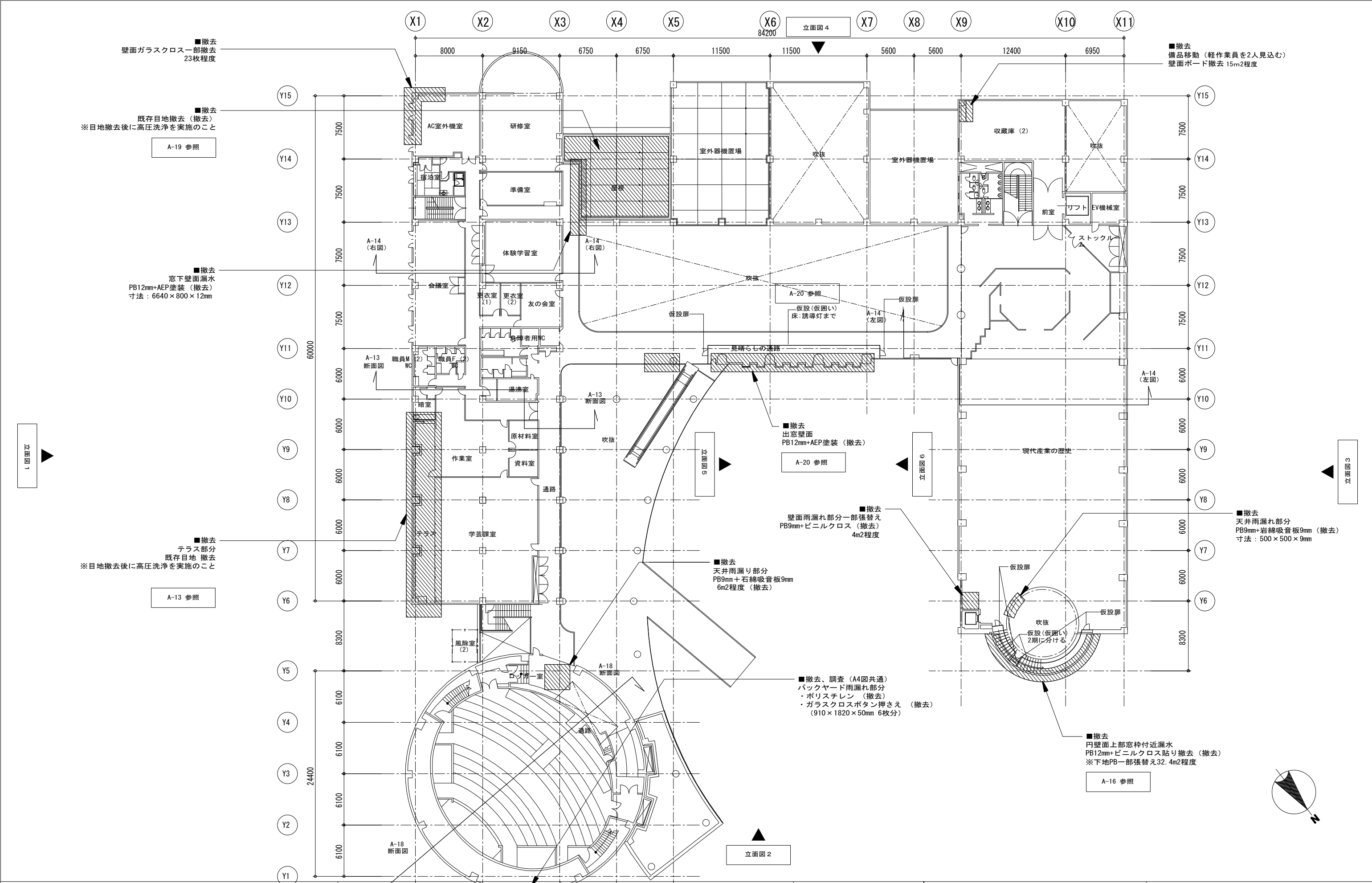
※岩盤とも			
	木'ド'撤去新設t12	木'ド'撤去新設t9	木'ド'撤去新設
風除室（1）	6.38㎡		
創造の広場	5.95㎡		
見晴らしの通路	140.96㎡		
収蔵庫（2）	15.0㎡		
現代産業の歴史	32.4㎡	4.25㎡	
映像ホール		12.0㎡	
映像ホール			9.94㎡
AC室外機室			37.26㎡

	LGS撤去新設	巾木撤去新設	クロス撤去新設
風除室（1）	6.38㎡		
創造の広場	8.5㎡		
見晴らしの通路	29.86㎡		
収蔵庫（2）			162.0㎡
現代産業の歴史			
映像ホール			
映像ホール			
AC室外機室			

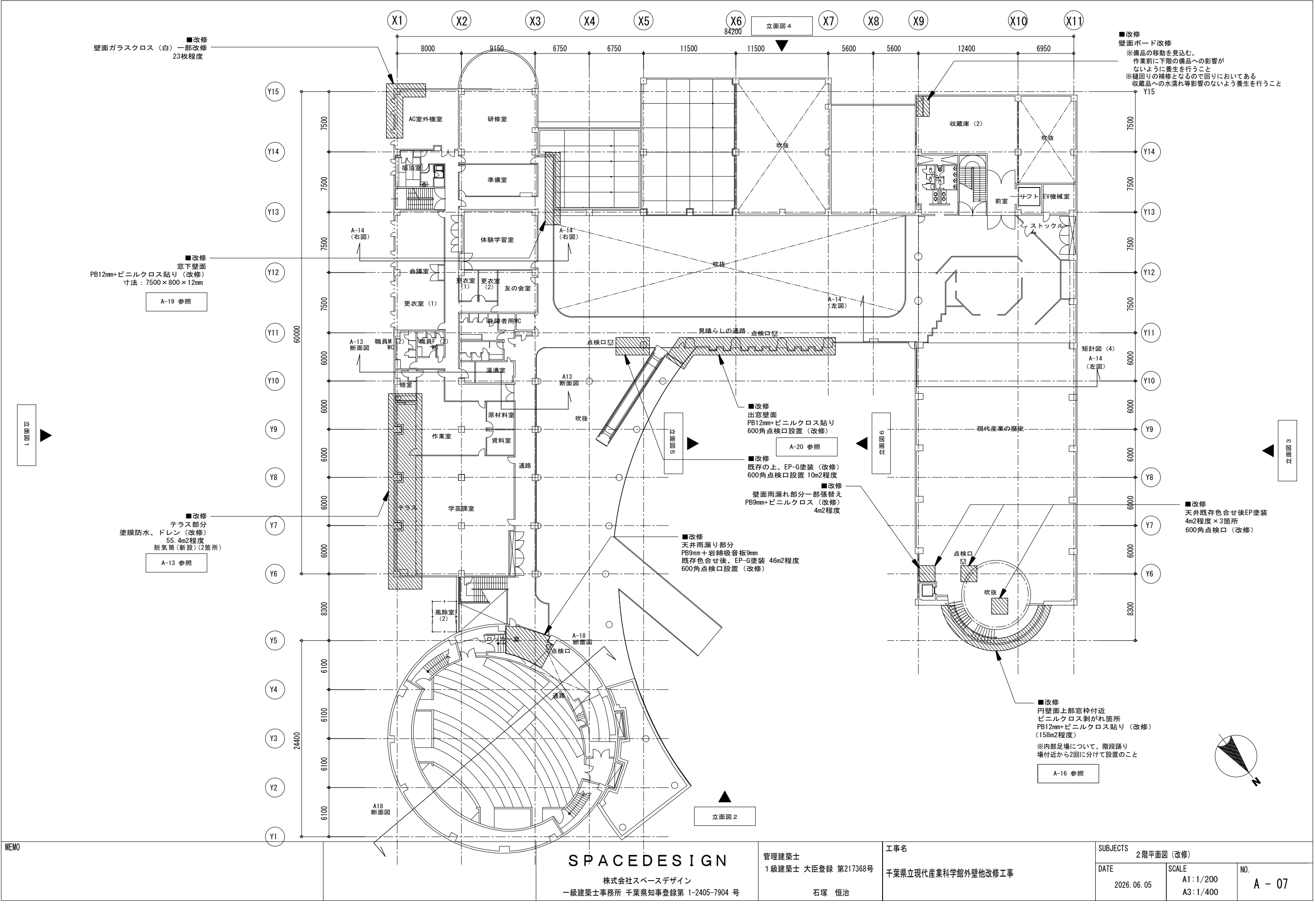
	※天井	※壁		
	EP塗装	EPG塗装	EPG塗装	DP塗装
風除室（1）	25.5㎡			
創造の広場	32.5㎡		6.0㎡	
			8.5㎡（額縁）	
見晴らしの通路		140.96㎡		
収蔵庫（2）				
現代産業の歴史	12.0㎡			
映像ホール	133.0㎡			
映像ホール				
AC室外機室				
エントランスホール	46.0㎡			
風除室（2）				2.4㎡







MEMO	SPACEDESIGN 株式会社スペースデザイン 一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号		管理建築士 1級建築士 大臣登録 第217368号 石塚 恒治	工事名 千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事	SUBJECTS 2階平面図（撤去）		
					DATE 2026.06.05	SCALE A1:1/200 A3:1/400	NO. A - 06



【既存仕上り凡例】

金属屋根

《特記仕様》
金属屋根(切妻)⇒段付きバテ定尺工法 フッ素樹脂
ステンレス=0.4mm横葺き【既存のまま】
金属屋根(R屋根)⇒フッ素樹脂=ステンレス=0.4mm横葺き
【既存のまま】
軒先周り、軒樋(内樋)廻りのシーリング 全て【撤去】
軒樋(内樋)⇒【既存のまま】
軒樋(内樋)上端のゴミ受け網⇒【取外し】

【既存仕上り凡例】

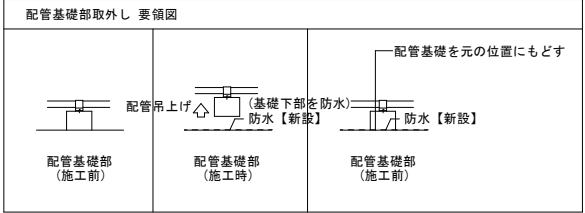
シート防水

《特記仕様》
塩ビシート防水(平場)【既存のまま】
塩ビシート防水(立上り)【撤去】
高圧洗浄(平場・立上り共)
笠木(既製品)【一部撤去】 笠木(金属加工)【撤去】
水切り金物は、【撤去】
立上りバテパテ廻りのシーリングは全て【撤去】
既存ドレインは全て【撤去】

【既存仕上り凡例】

アスファルト防水
+押さえコンクリート

《特記仕様》
アスファルト防水+押さえコンクリート【既存のまま】
伸縮目地【撤去】(建築工事標準詳細図5-01同等)
機械設備基礎【既存のまま】
高圧洗浄(平場・立上り共、機械設備基礎工事)
笠木(既製品)【一部撤去】 笠木(金属加工)【撤去】
水切り金物は、【撤去】
立上りバテパテ廻りのシーリングは全て【撤去】
既存ドレインは全て【撤去】



MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
R階平面図 (撤去)

DATE
2026. 06. 05

SCALE
A1:1/200
A3:1/400

NO.
A - 08

【改修仕上り凡例】

金属屋根

《特記仕様》

軒先周り、軒樋（内樋）廻りのシーリング 全て【新設】

軒樋（内樋）上端のゴミ受け網⇒【再取付】

【改修仕上り凡例】

シート防水

《特記仕様》

塩ビシート防水ポリスチレンフォーム厚25裏打ち接着工法（平場）【新設】

塩ビシート防水接着工法（立上り）【新設】

笠木（既製品）【新設】 笠木（金属加工）【新設】

水切り金物は、【新設】

立上りパナペット廻りのシーリングは全て【新設】

改修ドレイン【新設】

【改修仕上り凡例】

アスファルト防水
+押さえコンクリート

《特記仕様》

押えコンクリートの上は塗膜防水【新設】

伸縮目地【新設】 機械設備基礎廻りは、塗膜防水【新設】

笠木（既製品）【新設】 笠木（金属加工）【新設】

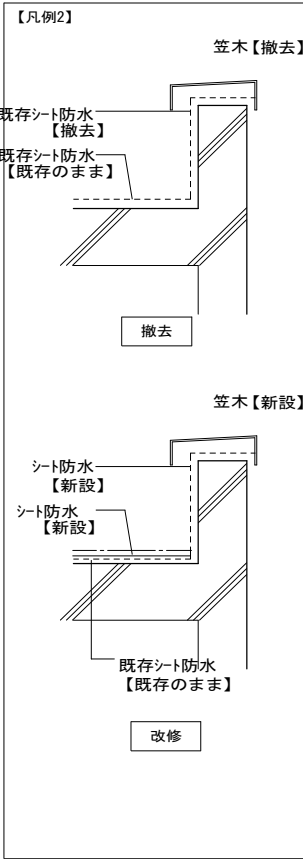
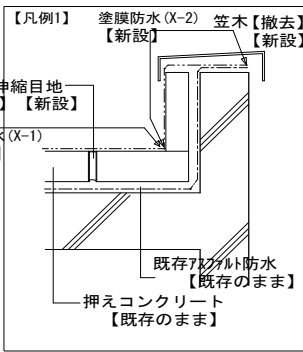
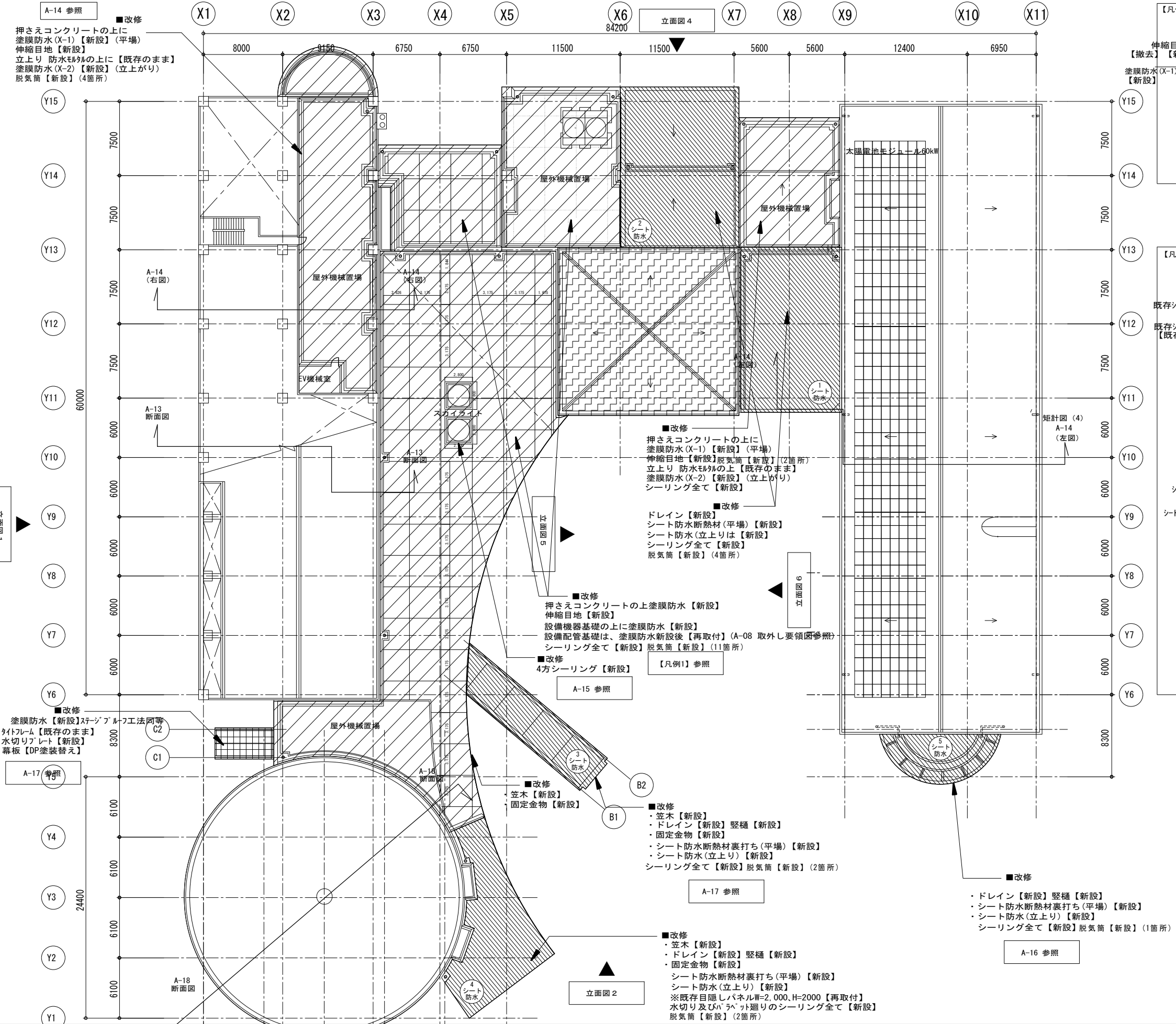
水切り金物は、【新設】

立上りパナペット廻りのシーリングは全て【新設】

改修ドレイン【新設】

伸縮目地撤去新設	1.747m
高圧洗浄	2.751㎡
既存シート防水撤去	155㎡
立上りシート防水金物撤去新設	160m
シート防水 平場	522.1㎡
シート防水 立上	49㎡
塗膜防水 平場	1.713㎡
塗膜防水 立上	468㎡
7mm笠木撤去新設 （コーナー6カ所とも）	88.2m

MEMO



SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

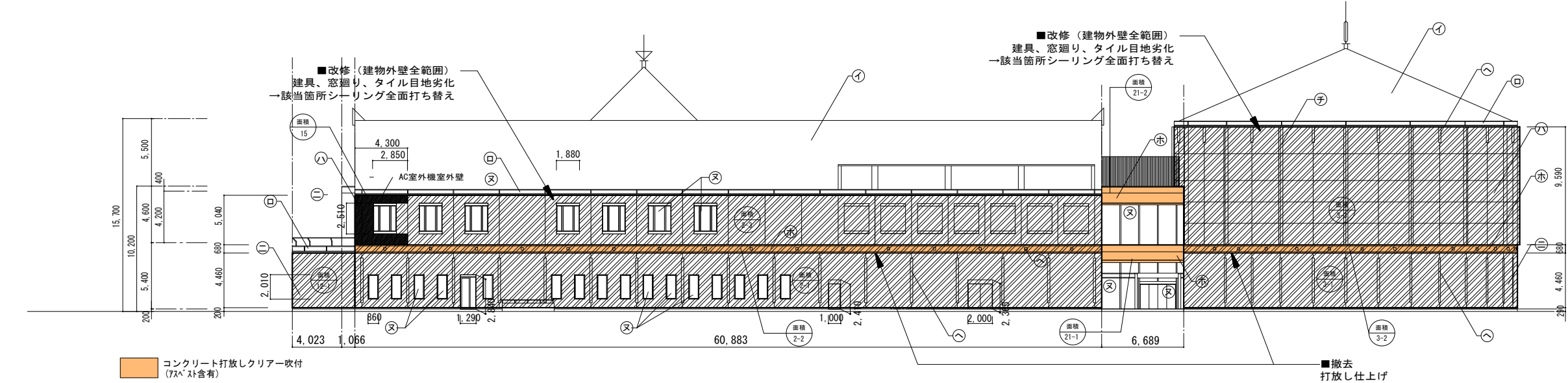
工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS R階平面図（改修）		
DATE 2026.06.05	SCALE A1:1/200 A3:1/400	NO. A - 09

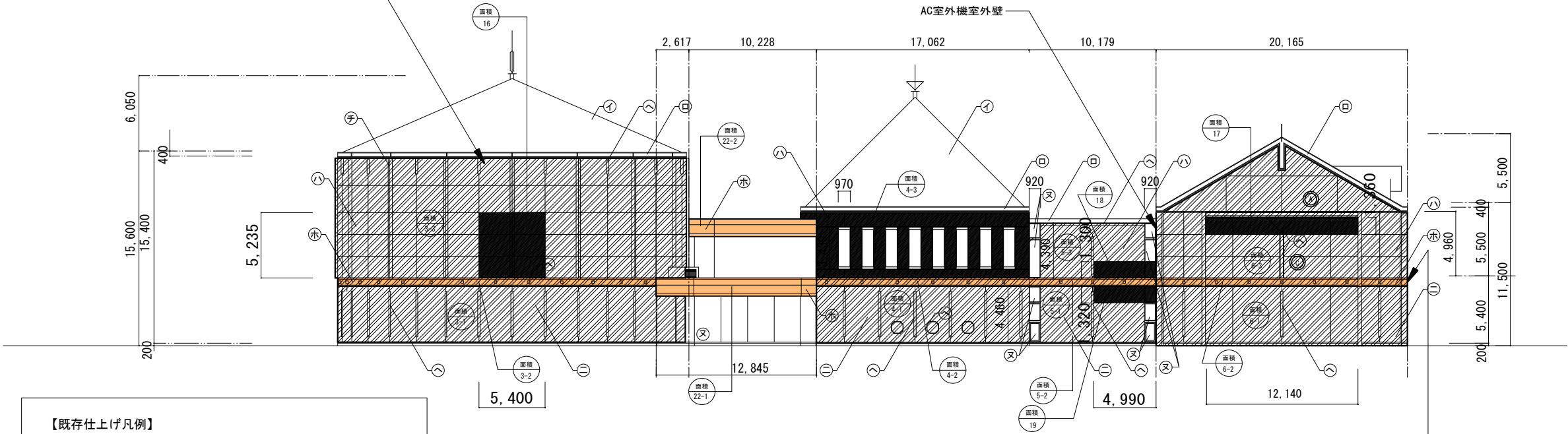
指定数量(実数清算とする)

【凡 例】 ■ 外壁タイル部分(内部漏水部)は該当部分 全面撤去新設を行う 1. 75角セラミックスタイル⇒ 6.59㎡ 2. 50角セラミックスタイル⇒ 165.98㎡ 3. 外壁の割れ吹付部は全面撤去(75角セラミックスタイル)として処理 数量⇒ 484.5㎡	4. 75角セラミックスタイルの浮き部 部分ペンタマー(エポキシ樹脂注入) 16本/㎡	数量 244.3㎡	8. 外部クラック(吹付タイル部) 0.5mm未満 エポキシ樹脂低圧注入	数量 80.0m
	5. 50角セラミックスタイルの浮き部 部分ペンタマー(エポキシ樹脂注入) 16本/㎡	334.64㎡	9. 伸縮目地(タイル部)	2,048m
	6. 75角セラミックスタイルの亀裂 タイル張替	81.45㎡	10. 打継ぎ目地	676m
	7. 50角セラミックスタイルの亀裂 タイル張替	111.55㎡		

調査図面作成し、改修方法を検討する



立面図 1



立面図 2

- 【既存仕上げ凡例】
- ① フッ素カーステンレス t=0.4mm 板平葺及び横葺
 - ② 横通化粧カバー：アルミPL 1.5mm 加工ステンカラー仕上げ
 - ③ 50角特注磁器モザイクタイル模様貼 (1/2 ラスター)
 - ④ 75角特注色外部壁用磁器タイル貼
 - ⑤ コンクリート打放しクリアー吹付
 - ⑥ 化粧金物：アルミPL1.5m/m 加工 ステンカラー仕上げ
 - ⑦ フッ素カーステンレス t=0.4m/m 板バンテンブルー平葺
 - ⑧ 化粧リブ：50口磁器モザイクタイル貼
 - ⑨ 外壁照明外カバー：ステンレス PL1.5m/m 加工 シルエット模様加工HL仕上げ
 - ⑩ ガラス部

- 撤去
打放し仕上げ
集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法
- 改修
上記改修後、セラミRC・FRI工法同等施工

面積番号 立面内に表示

※サイエンスドームの外壁面積は「立面図 3 (面積 3)」の該当箇所にて計上済み

○-1合計	1,628.93㎡	○-1小計	704.96㎡
○-2合計	484.5㎡	○-2小計	164.82㎡
○-3合計	2,230.09㎡	○-3小計	1,155.19㎡

MEMO

SPACEDESIGN

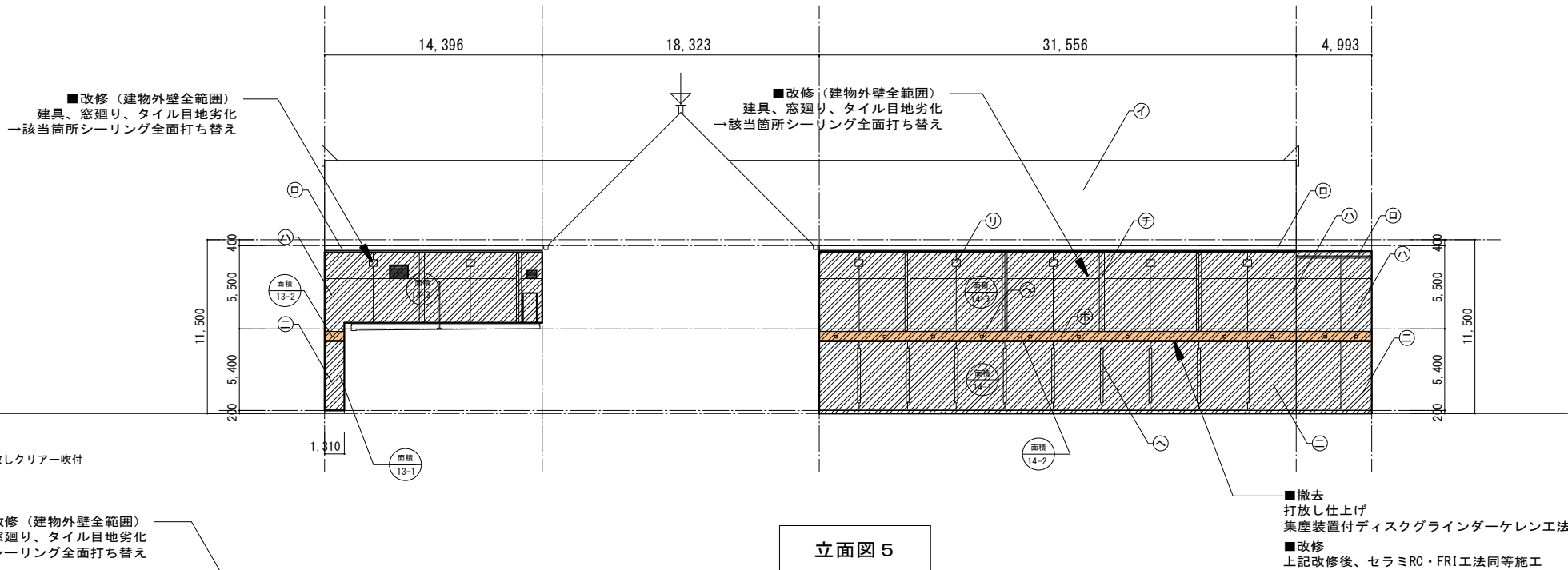
株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

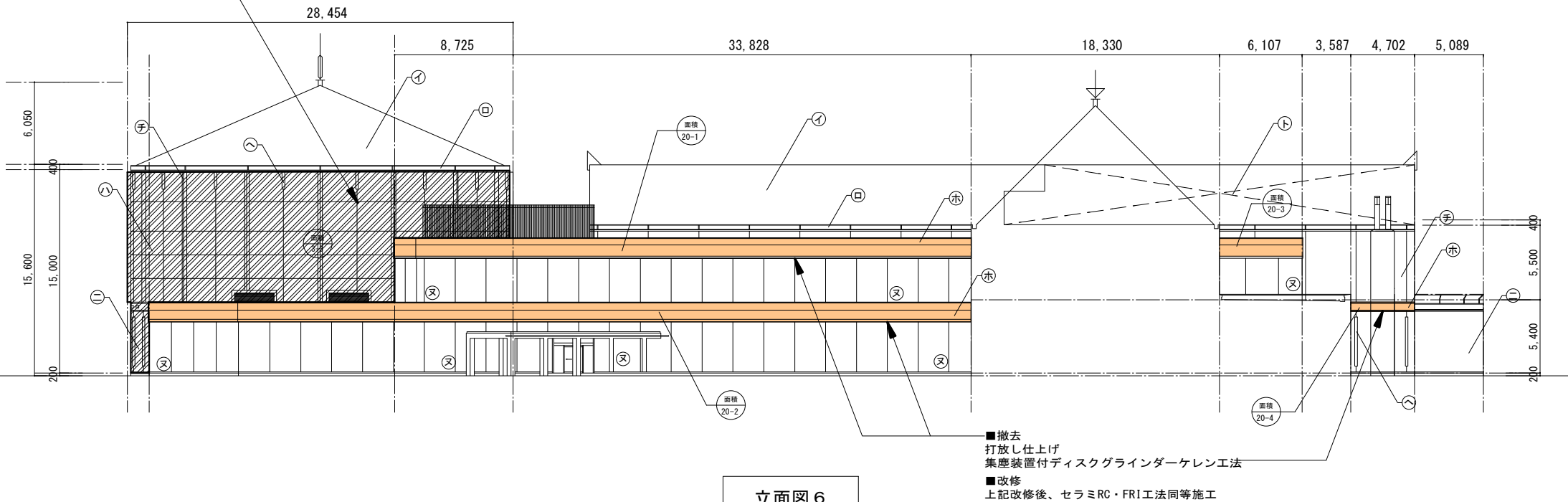
工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
立面図 1, 2 (改修)

DATE 2026.06.05	SCALE A1:1/200 A3:1/400	NO. A - 10
--------------------	-------------------------------	---------------



立図図 5



立図図 6

【既存仕上げ凡例】

- ① フッ素カーステンレス t=0.4mm 板平葺及び横葺
- ② 横通化粧カバー：アルミPL 1.5mm 加工ステンカラー仕上げ
- ③ 50角特注磁器モザイクタイル模様貼 (1/2 ラスター)
- ④ 75角特注色外部壁用磁器タイル貼
- ⑤ コンクリート打放しクリアー吹付
- ⑥ 化粧金物：アルミPL1.5mm/m 加工 ステンカラー仕上げ
- ⑦ フッ素カーステンレス t=0.4mm/m 板パンテンブルーフ平葺
- ⑧ 化粧リブ：50口磁器モザイクタイル貼
- ⑨ 外壁照明外力カバー：ステンレス PL1.5mm/m 加工 シルエット模様加工HL仕上げ
- ⑩ ガラス部

MEMO

SPACEDESIGN

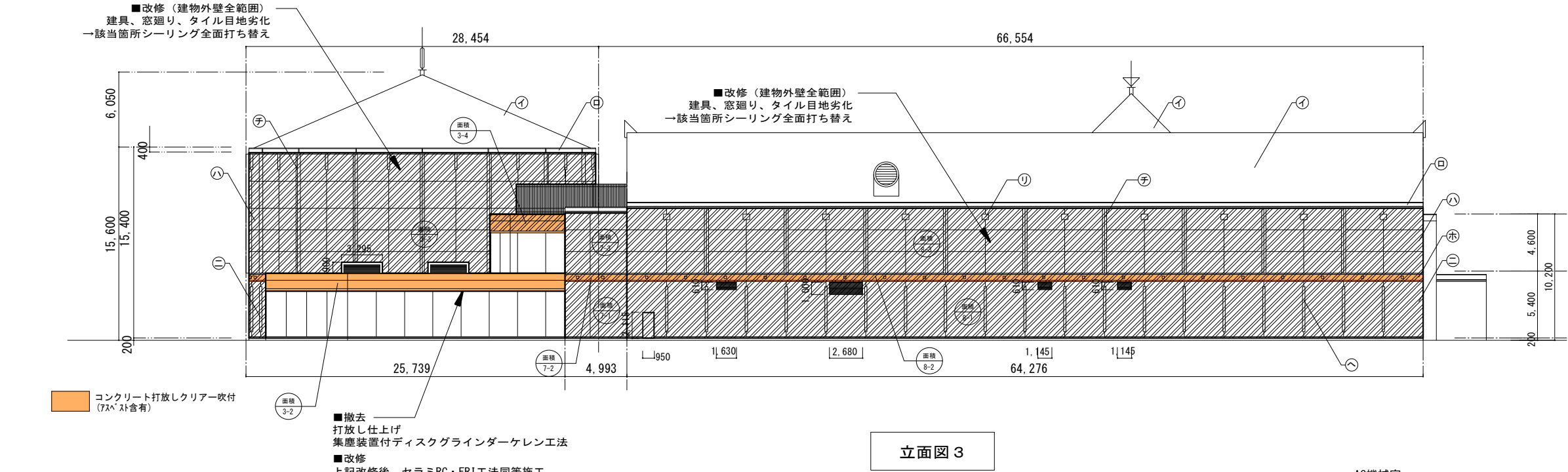
株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

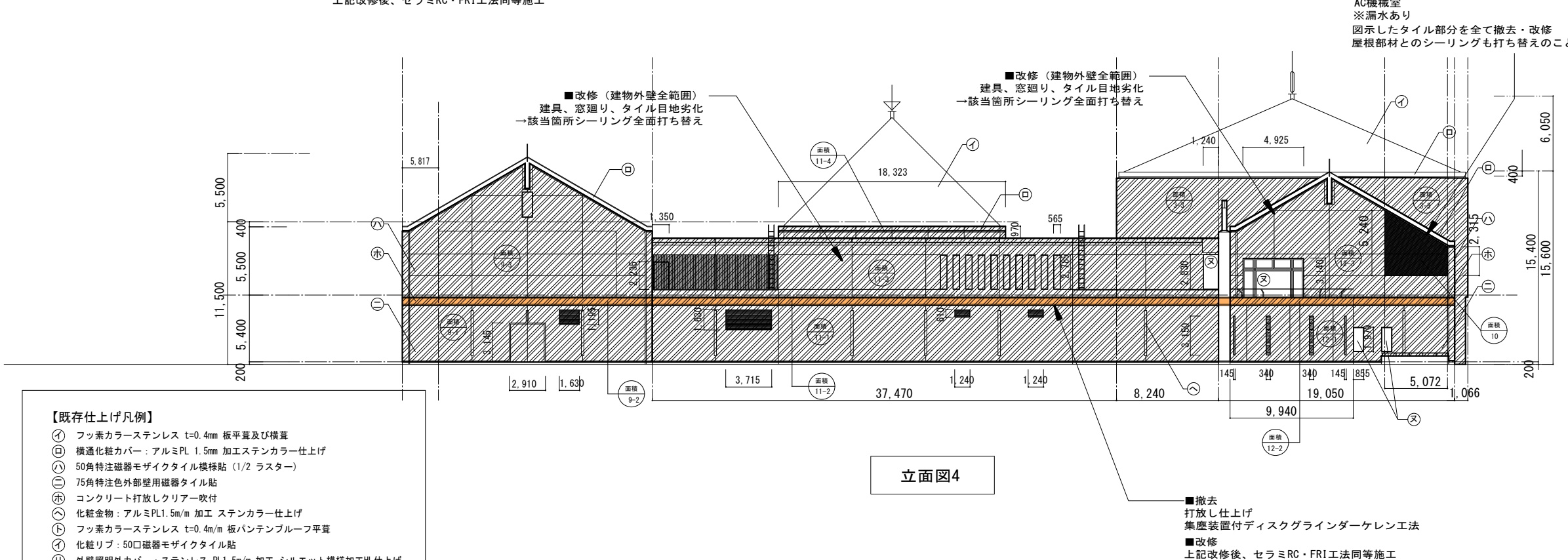
工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
立面図 5, 6 (改修)

DATE 2026. 06. 05	SCALE A1:1/200 A3:1/400	NO. A - 11
----------------------	-------------------------------	---------------



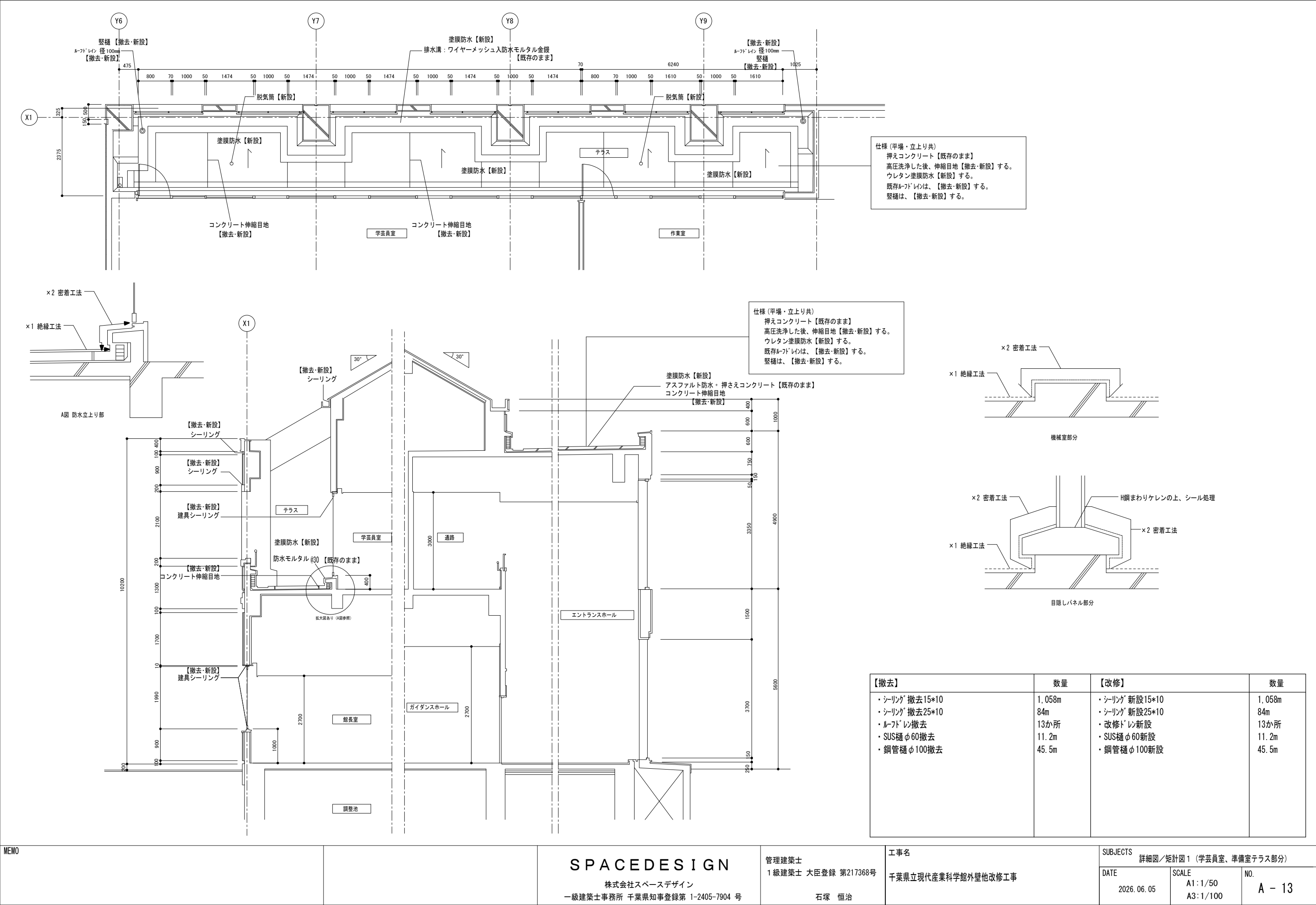
立面図 3



立面図 4

- 【既存仕上げ凡例】
- ① フッ素カーステンレス t=0.4mm 板平葺及び横葺
 - ② 横通化粧カバー：アルミPL 1.5mm 加工ステンカラー仕上げ
 - ③ 50角特注磁器モザイクタイル模様貼 (1/2 ラスター)
 - ④ 75角特注色外部壁用磁器タイル貼
 - ⑤ コンクリート打放しクリアー吹付
 - ⑥ 化粧金物：アルミPL1.5m/m 加工 ステンカラー仕上げ
 - ⑦ フッ素カーステンレス t=0.4m/m 板パンテンブルー平葺
 - ⑧ 化粧リブ：50口磁器モザイクタイル貼
 - ⑨ 外壁照明外力バー：ステンレス PL1.5m/m 加工 シルエット模様加工HL仕上げ
 - ⑩ ガラス部

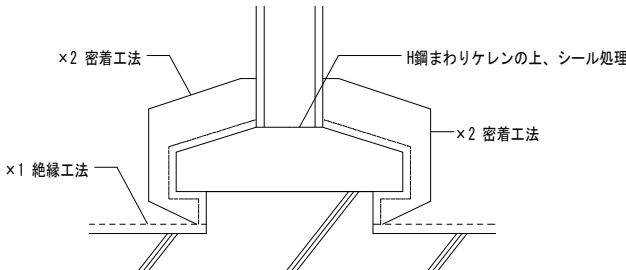
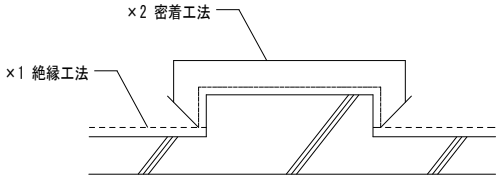
MEMO		SPACEDESIGN 株式会社スペースデザイン 一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号	管理建築士 1級建築士 大臣登録 第217368号 石塚 恒治	工事名 千葉県立現代産業科学館外壁改修工事	SUBJECTS 立面図 3, 4 (改修)		
					DATE 2026. 06. 05	SCALE A1:1/200 A3:1/400	NO. A - 12



仕様 (平場・立上り共)
押えコンクリート【既存のまま】
高圧洗浄した後、伸縮目地【撤去・新設】する。
ウレタン塗膜防水【新設】する。
既存ﾚｰﾌﾞﾚｲﾝは、【撤去・新設】する。
縦樋は、【撤去・新設】する。

仕様 (平場・立上り共)
押えコンクリート【既存のまま】
高圧洗浄した後、伸縮目地【撤去・新設】する。
ウレタン塗膜防水【新設】する。
既存ﾚｰﾌﾞﾚｲﾝは、【撤去・新設】する。
縦樋は、【撤去・新設】する。

塗膜防水【新設】
アスファルト防水・押さえコンクリート【既存のまま】
コンクリート伸縮目地
【撤去・新設】



【撤去】	数量	【改修】	数量
・シーリング 撤去15*10 ・シーリング 撤去25*10 ・ﾚｰﾌﾞﾚｲﾝ撤去 ・SUS樋φ60撤去 ・鋼管樋φ100撤去	1,058m 84m 13か所 11.2m 45.5m	・シーリング 新設15*10 ・シーリング 新設25*10 ・改修ﾄﾞﾚｲﾝ新設 ・SUS樋φ60新設 ・鋼管樋φ100新設	1,058m 84m 13か所 11.2m 45.5m

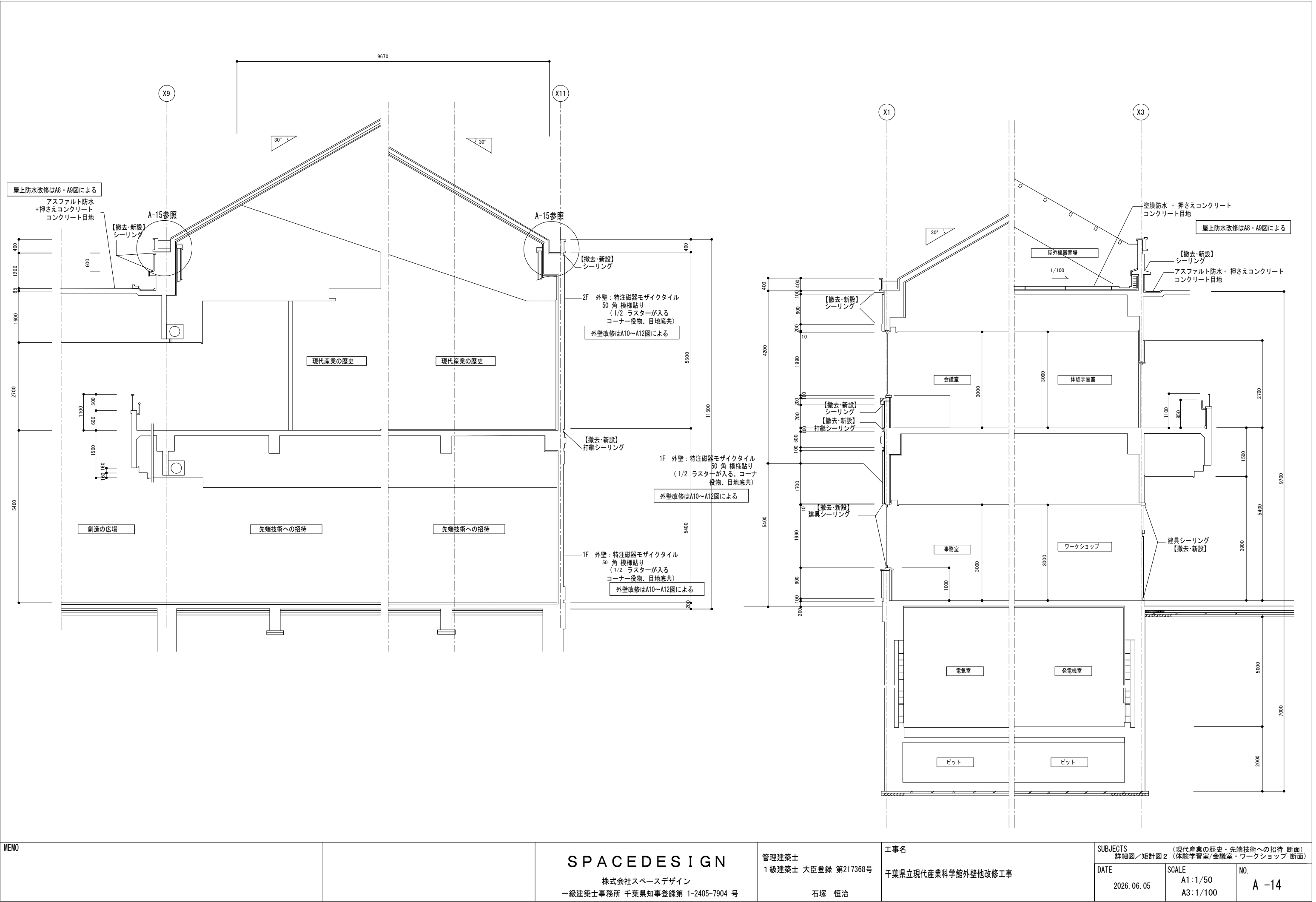
MEMO

SPACEDESIGN
株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

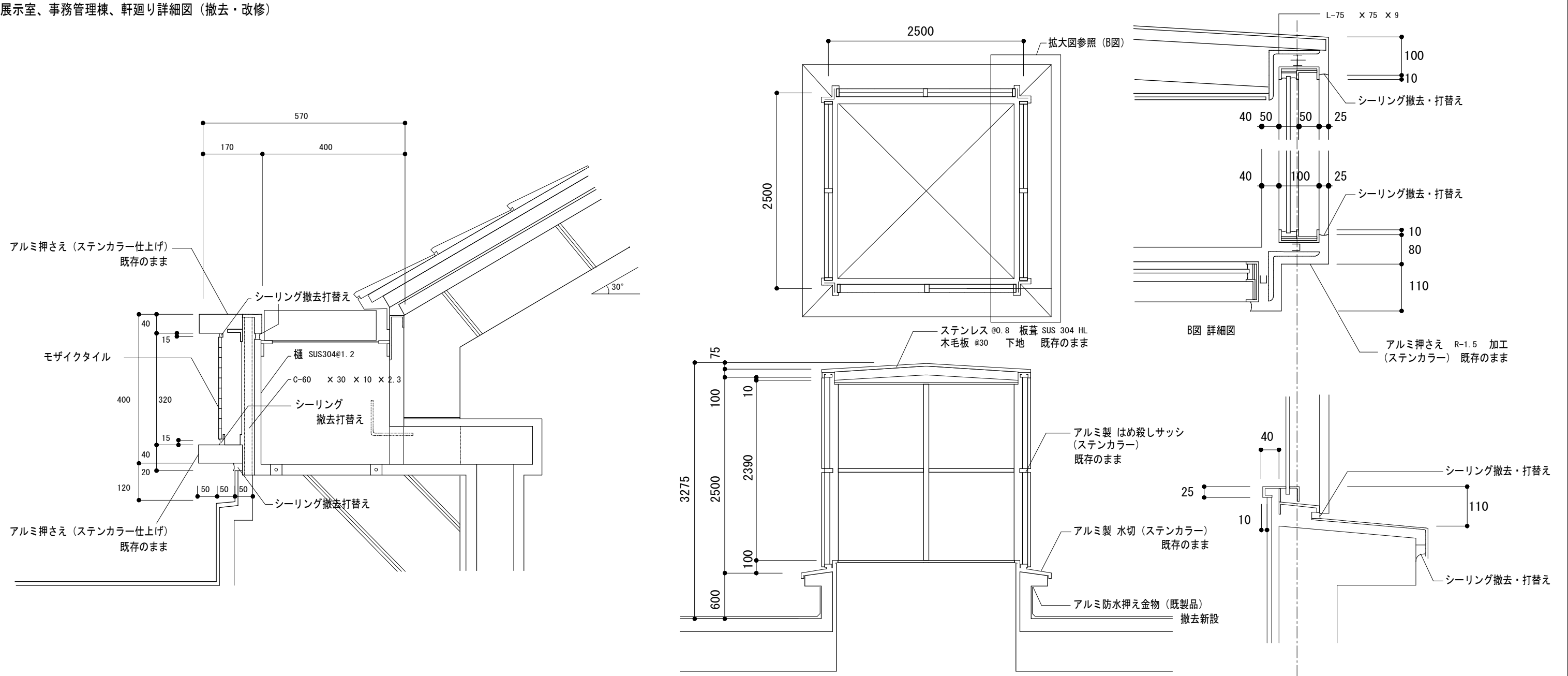
工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
詳細図/矩計図 1 (学芸員室、準備室テラス部分)
DATE
2026.06.05
SCALE
A1:1/50
A3:1/100
NO.
A - 13



部分詳細図

展示室、事務管理棟、軒廻り詳細図（撤去・改修）



撤去新設数量はA13図参照のこと

MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

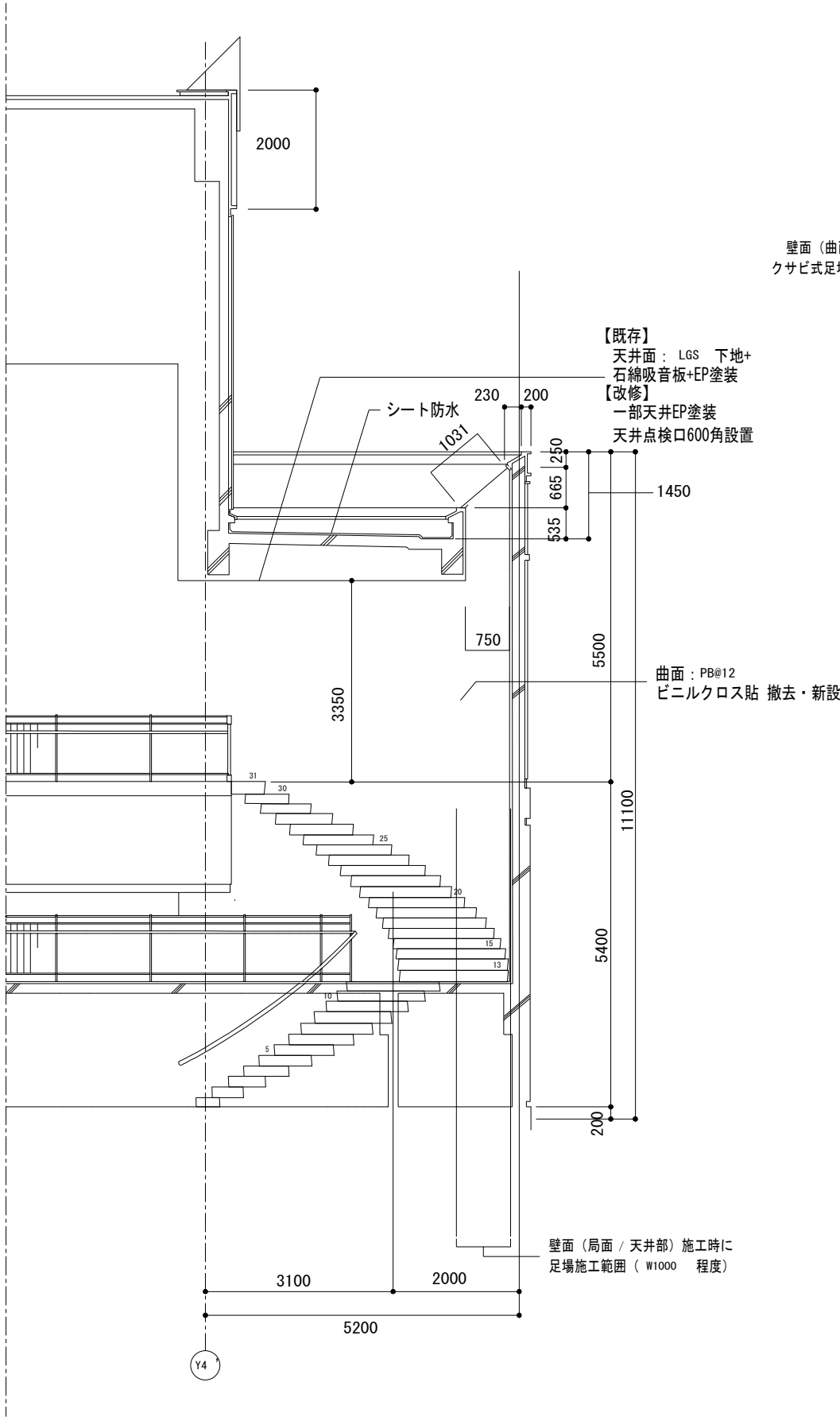
工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
詳細図／矩計図3（屋上スカイライト）

DATE
2026.06.05

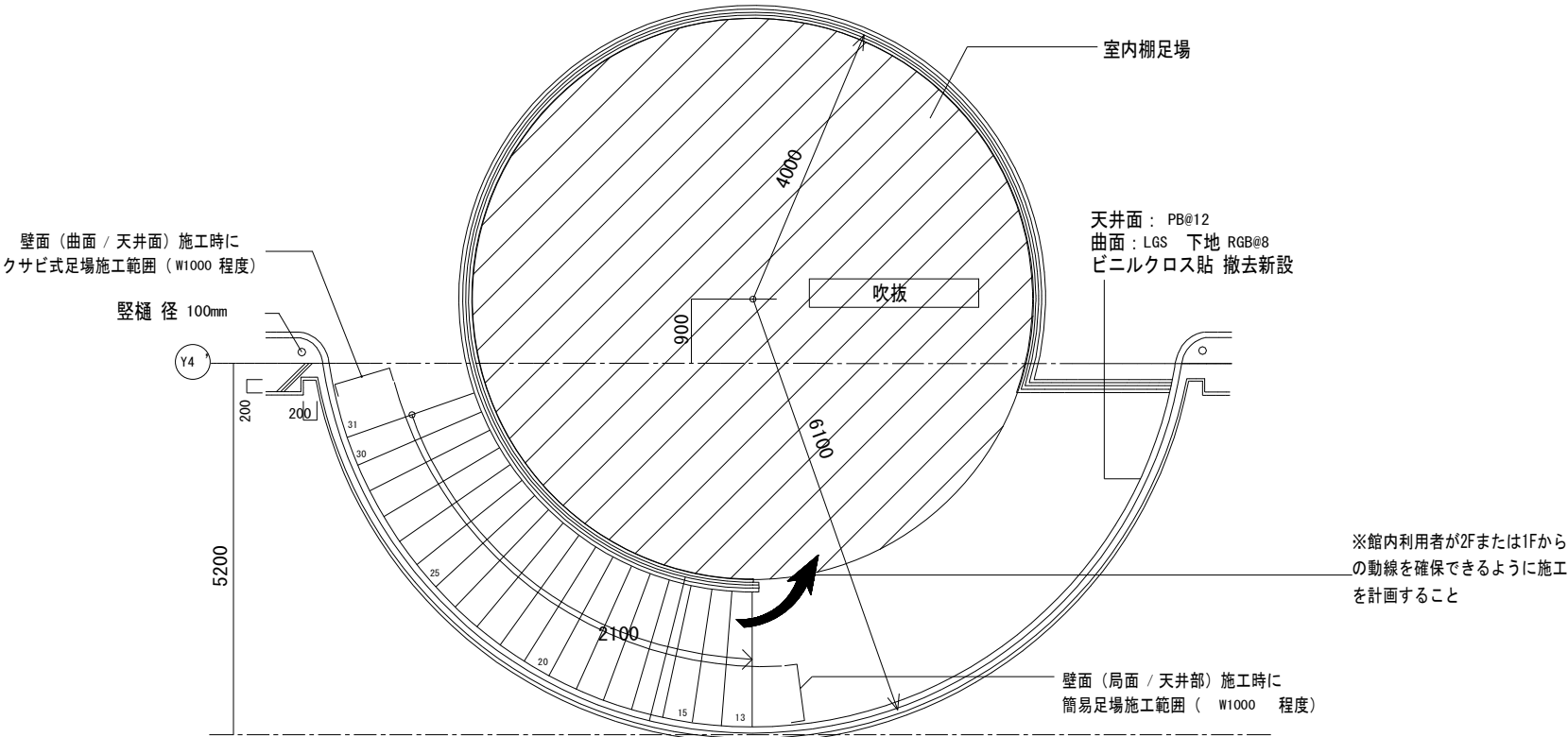
SCALE
A1:1/25
A3:1/50

NO.
A - 15

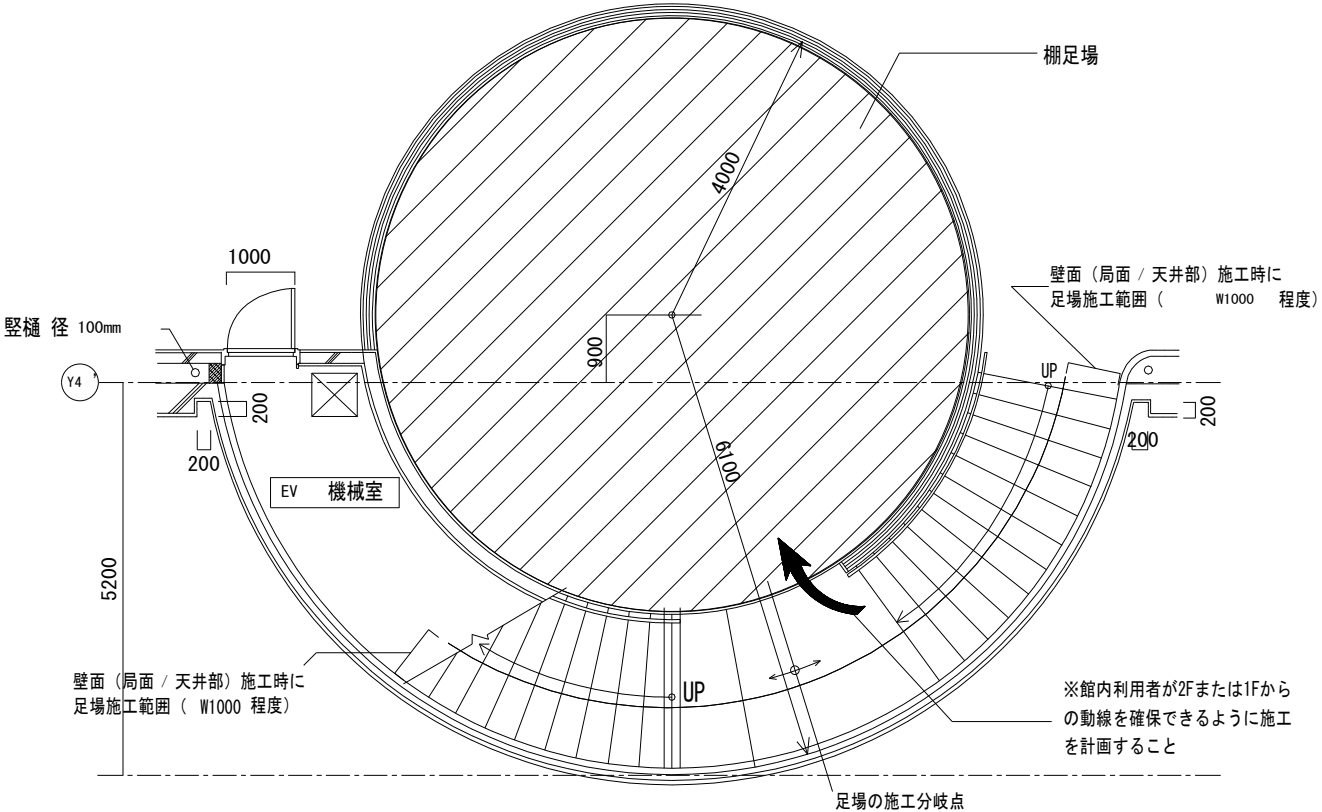


先端技術への招待 吹き抜け階段断面詳細図

1/100



先端技術への招待 吹き抜け階段 2階 平面図 1/100



先端技術への招待 吹き抜け階段 1階 平面図 1/100

■先端技術への招待 吹き抜け部分	
【撤去】	数量
・曲面（壁面）ビニルクロス撤去	158 m2
・曲面（壁面）PB撤去	32.4m2
【改修】	数量
・岩綿吸音板+EP塗装 塗替え	4m2×3箇所
・曲面（壁面）ビニルクロス新設	158 m2
・曲面（壁面）PB新設	32.4m2
※階段部分に足場設置 踊り場部分を境にして時期をずらして施工する。 施工時期は協議のこと。	

MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

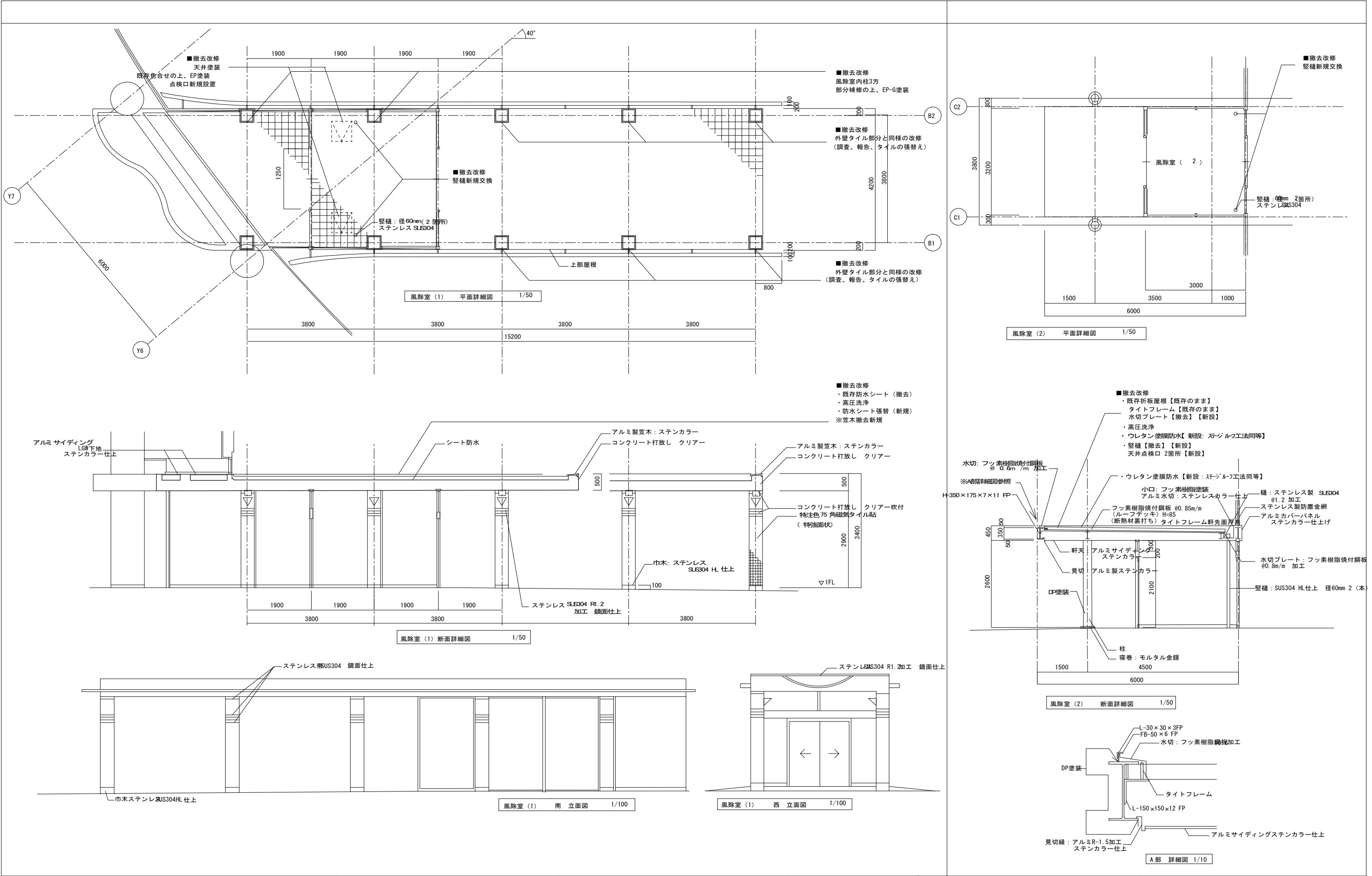
管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号

石塚 恒治

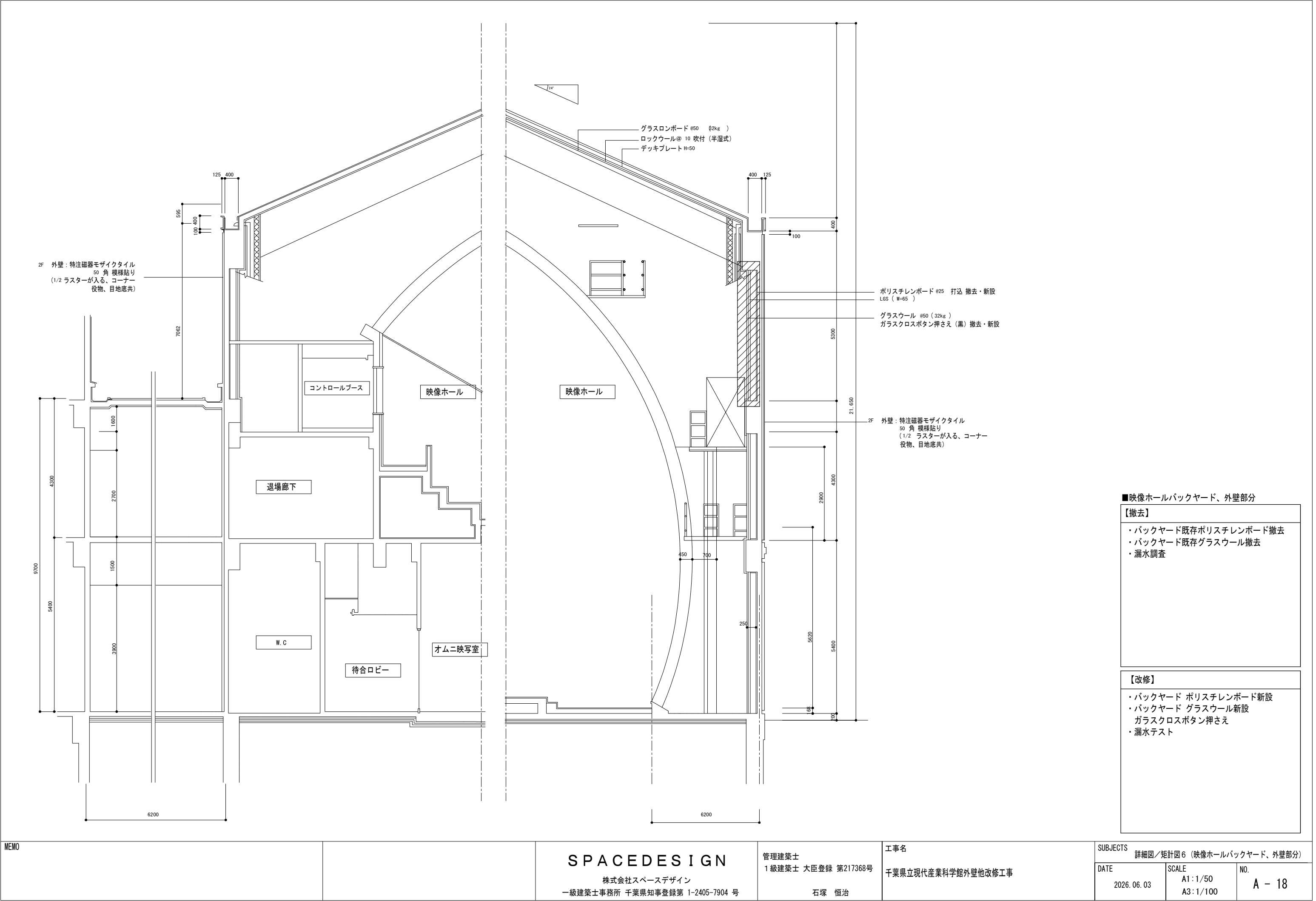
工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS 詳細図/矩計図4（先端技術への招待 吹き抜け部分）

DATE 2026.06.05	SCALE A1:1/50 A3:1/100	NO. A - 16
--------------------	------------------------------	---------------



		SPACEDESIGN		工事名	SUBJECTS	
		株式会社スペースデザイン		千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事	詳細図/矩計図5 (風除室1、2)	
		一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号		管理建築士 1級建築士 大臣登録 第217368号	DATE	SCALE
		石塚 恒治			2026.06.05	A1:1/50 A3:1/100
						NO.
						A - 17



MEMO

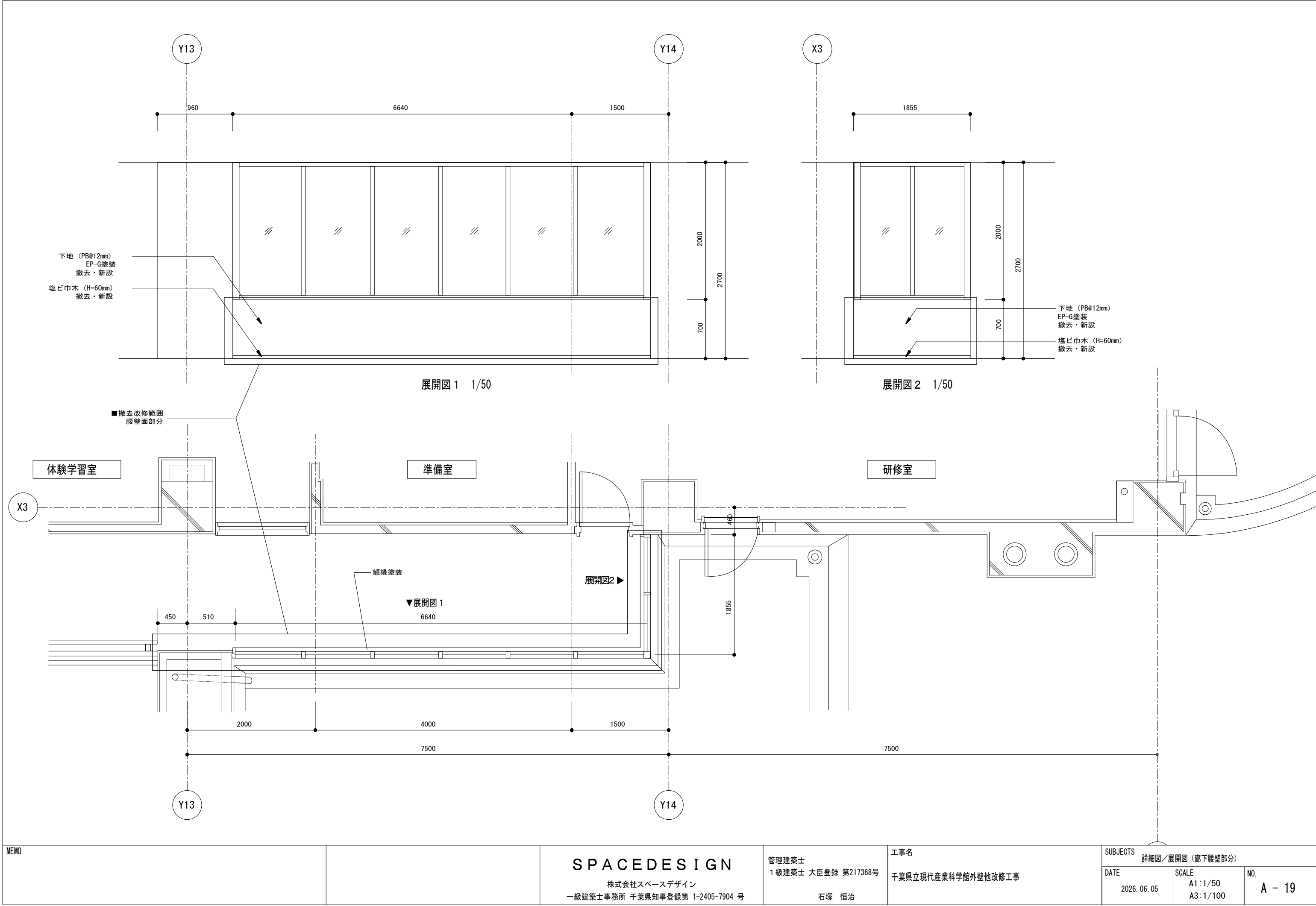
SPACEDESIGN

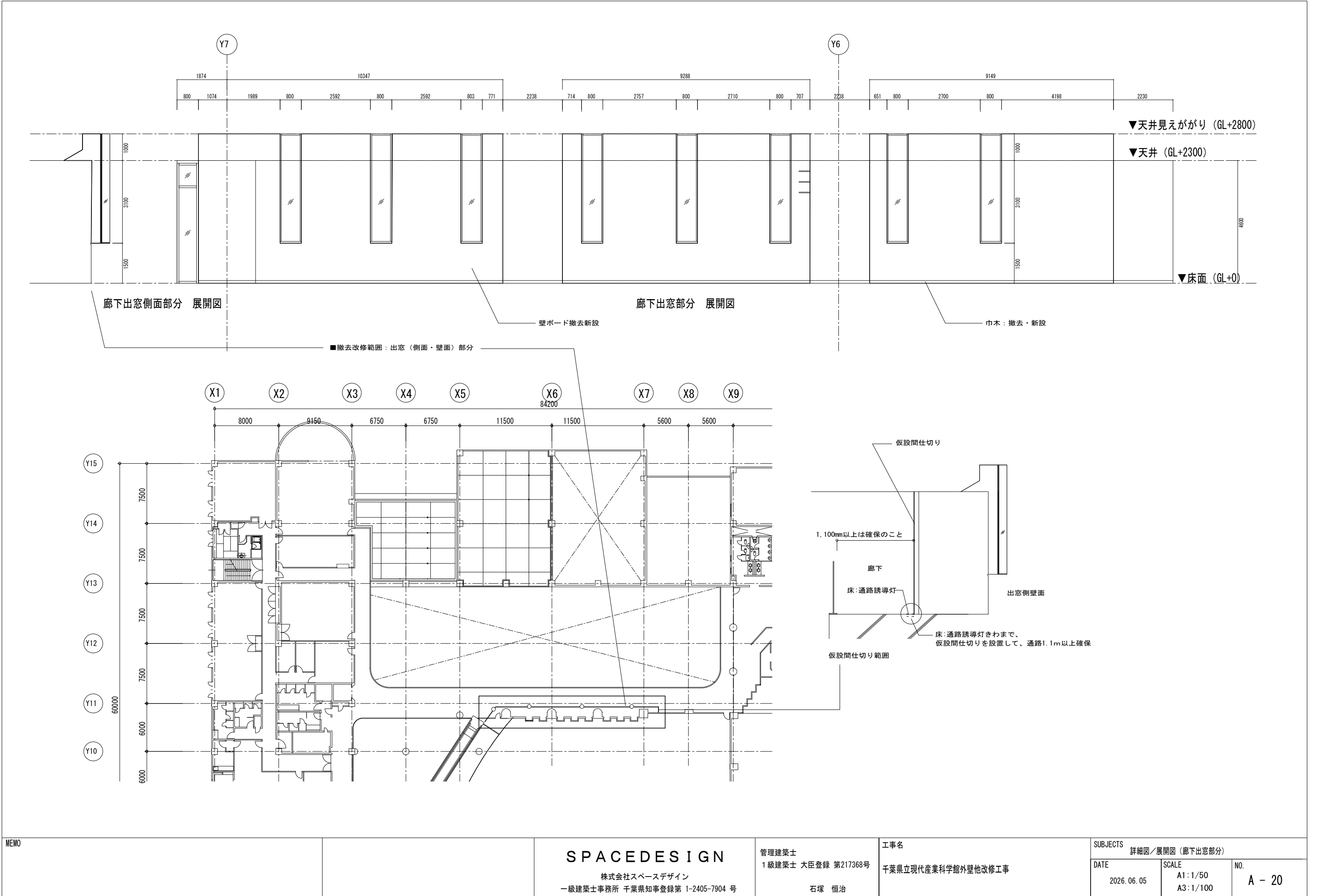
株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1 級建築士 大臣登録 第217368号

石塚 恒治

工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事





MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1 級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

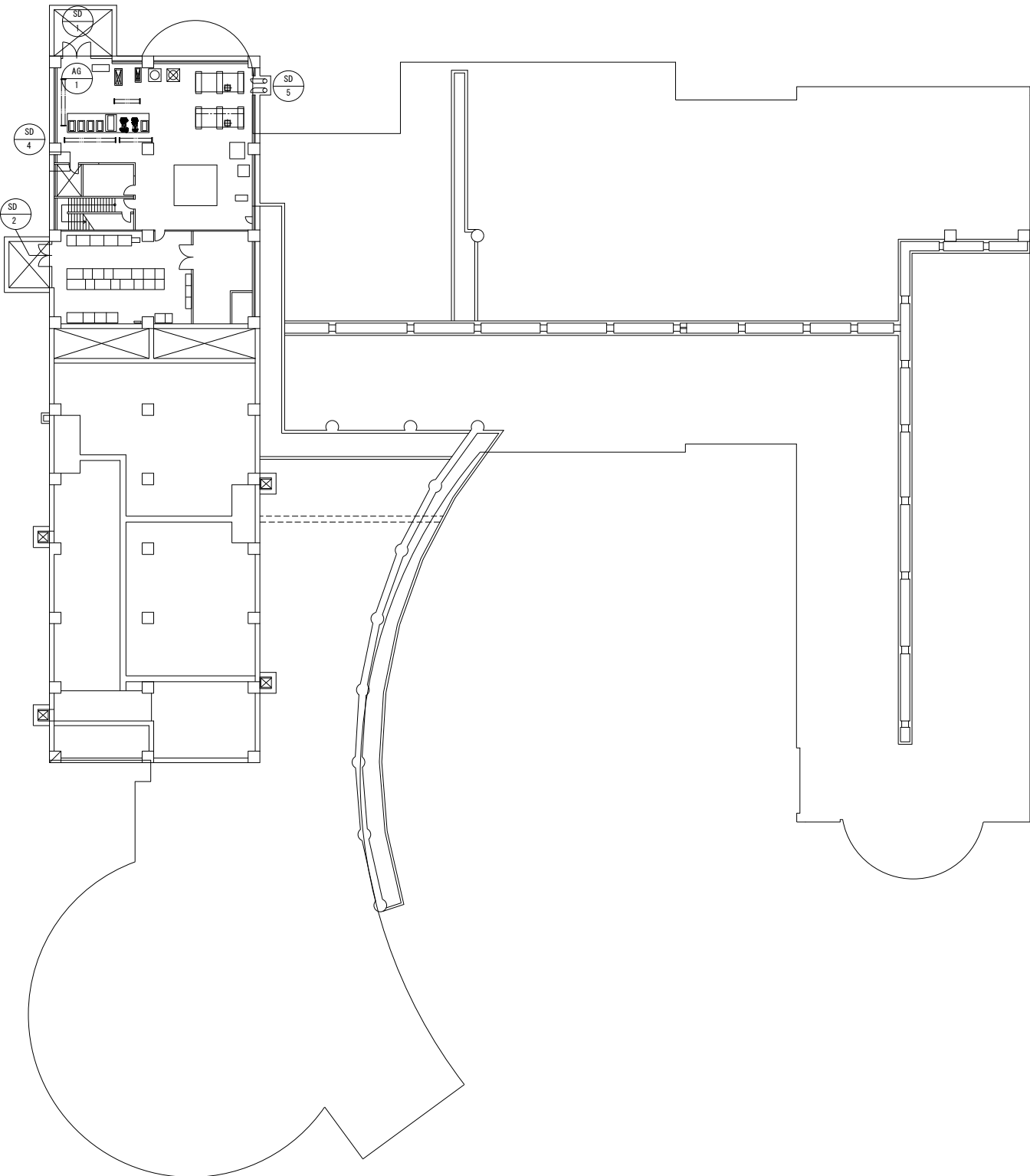
SUBJECTS
詳細図／展開図（廊下出窓部分）

DATE
2026. 06. 05

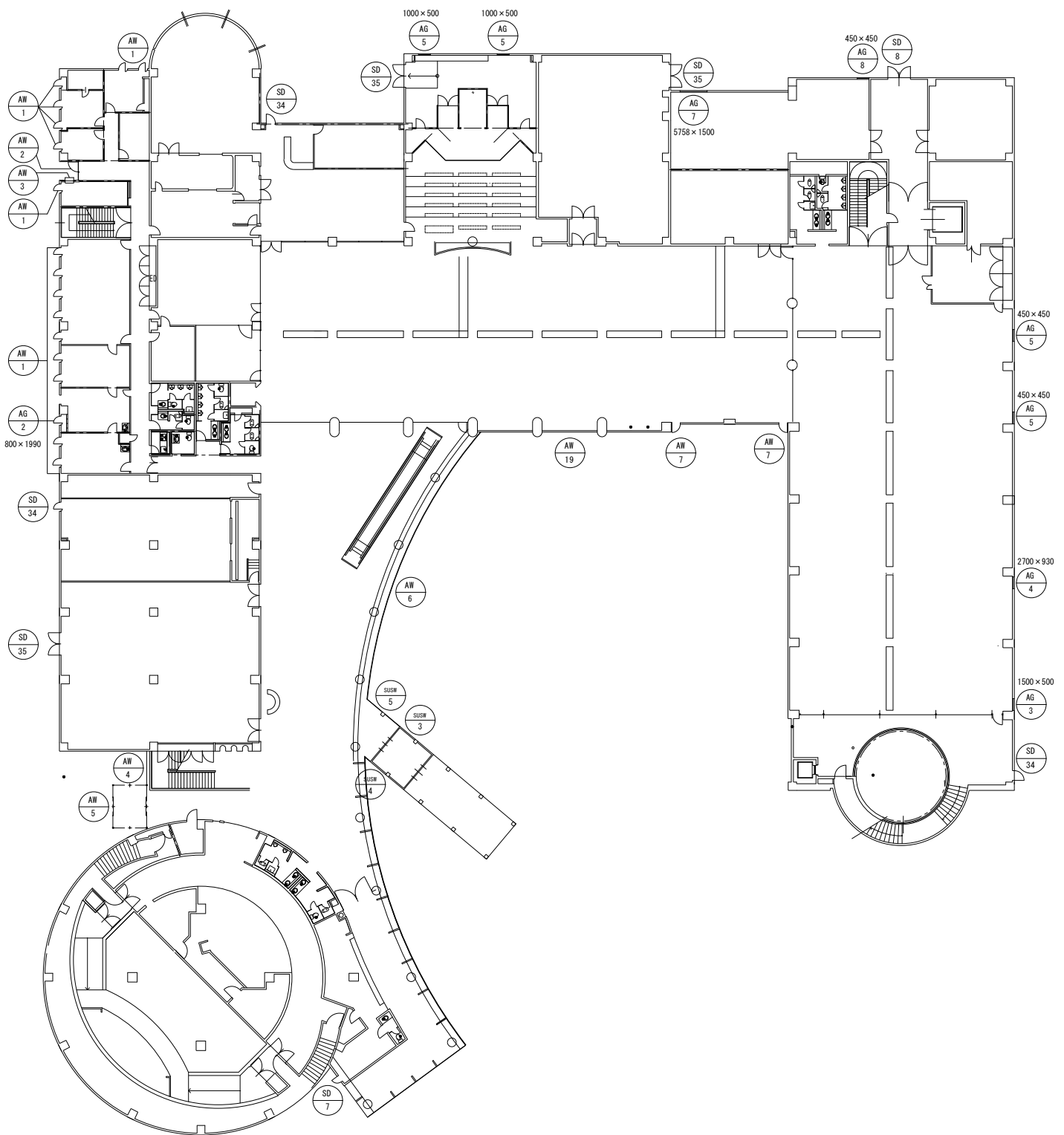
SCALE
A1: 1/50
A3: 1/100

NO.
A - 20

B階平面図



1階平面図



【建具改修内容】

外壁に面する建具のシーリングの撤去・打ち直しを実施のこと

外部に面する建具ガラス清掃を実施する（実施面積645.6㎡）

※外部側のみ清掃

※建具番号は外壁に面した建具のみ記載

SUBJECTS

DATE 2026. 06. 05	SCALE A1:— A2:—	NO. A - 21
----------------------	-----------------------	---------------

SCALE A1:— A2:—	NO. A - 21
-----------------------	---------------

MEMO

SPACEDSIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士

1級建築士 大臣登録 第217368号

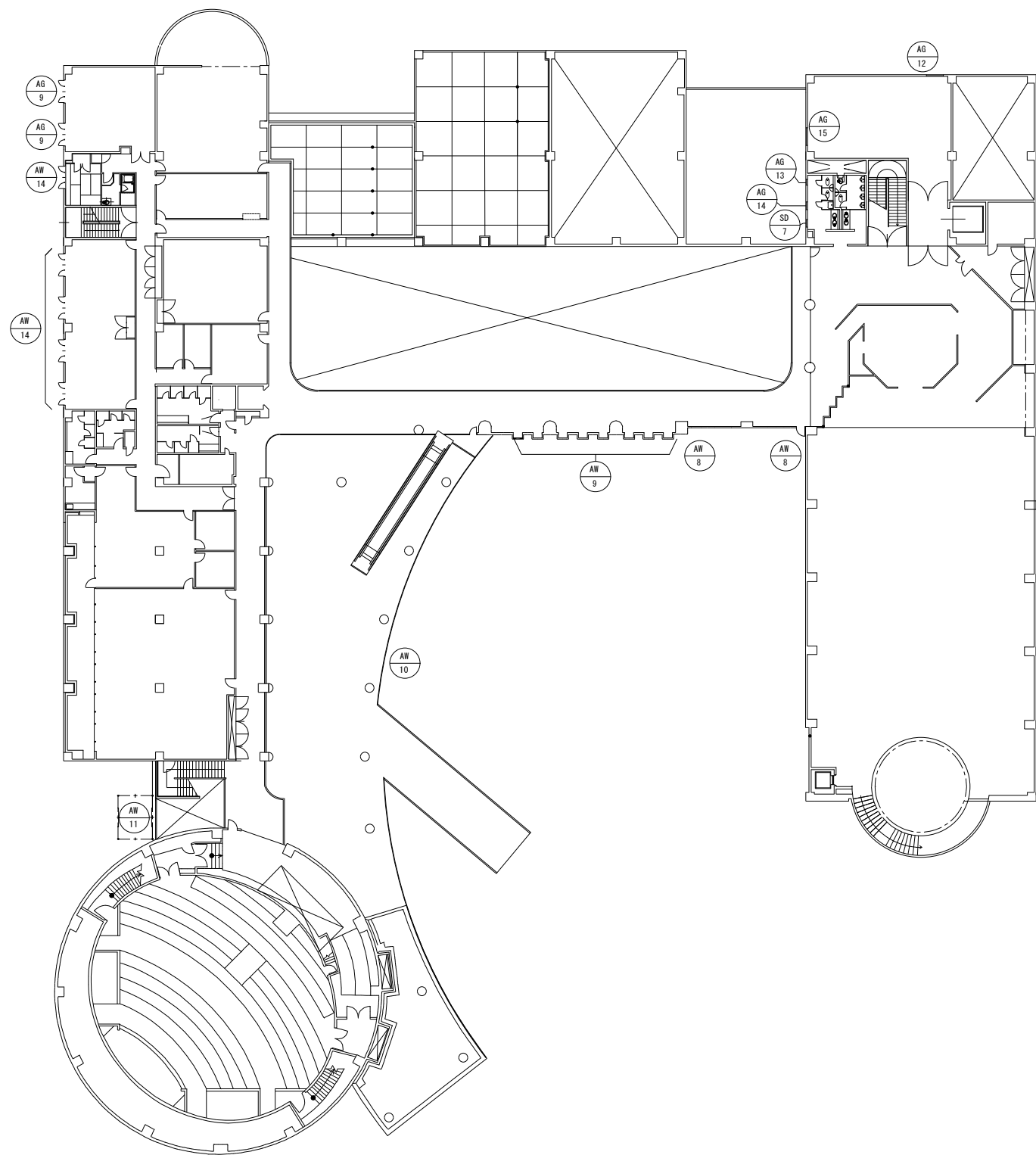
石塚 恒治

工事名	
-----	--

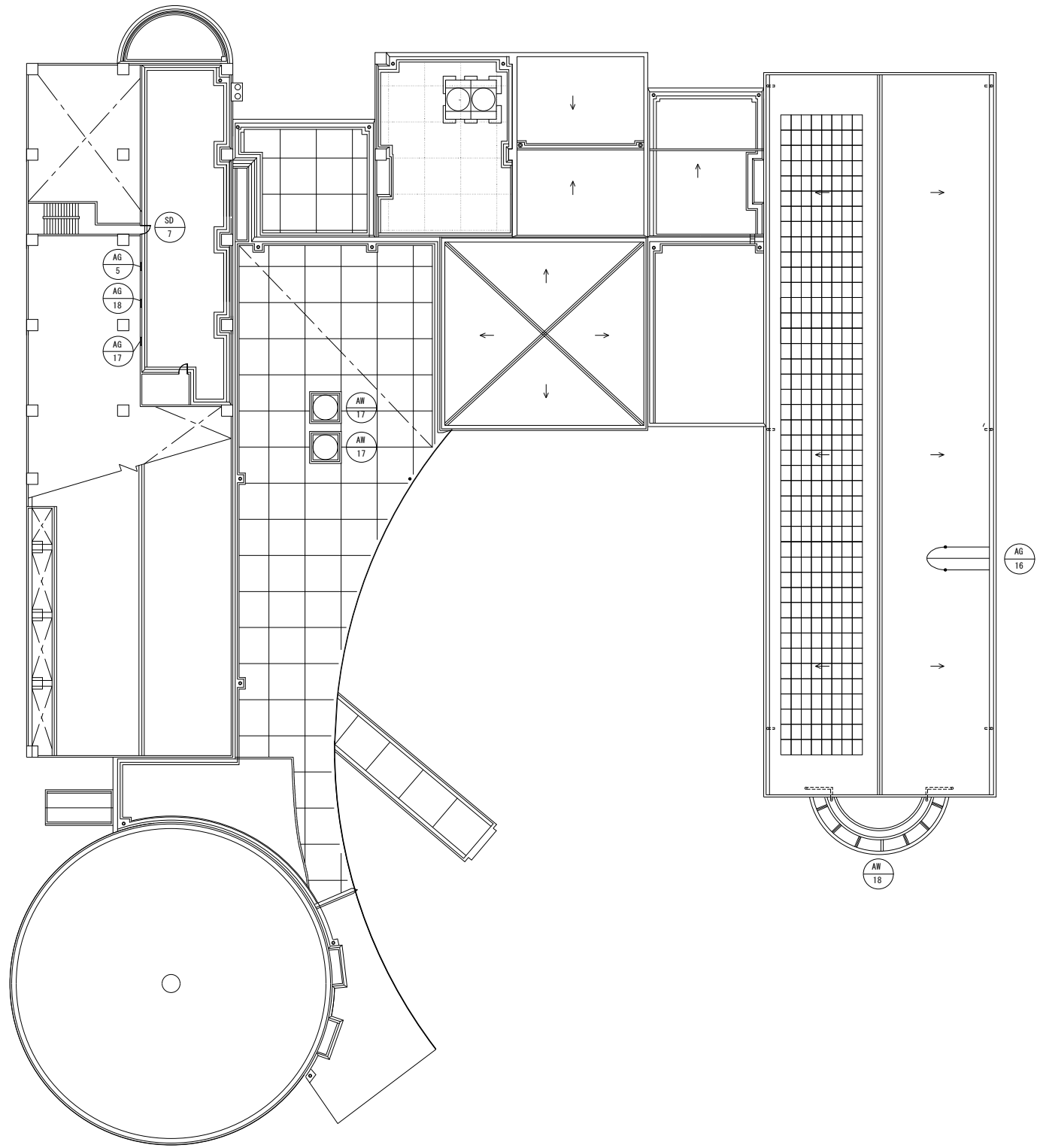
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS	建具キープラン1 (撤去・改修)
----------	------------------

2階平面図



R階平面図



【建具改修内容】
外壁に面する建具のシーリングの撤去・打ち直しを実施のこと
※建具番号は外壁に面した建具のみ記載

MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号
石塚 恒治

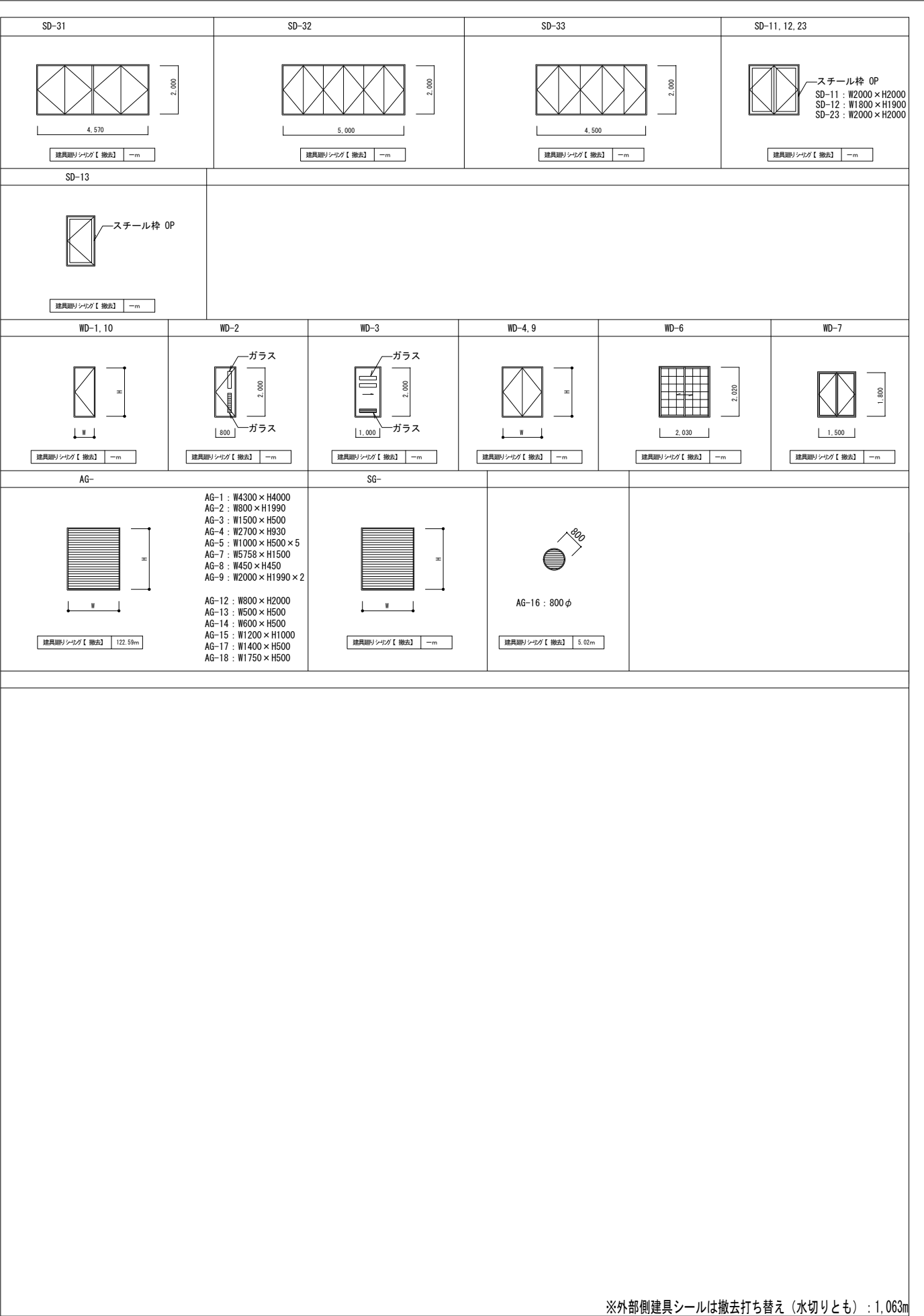
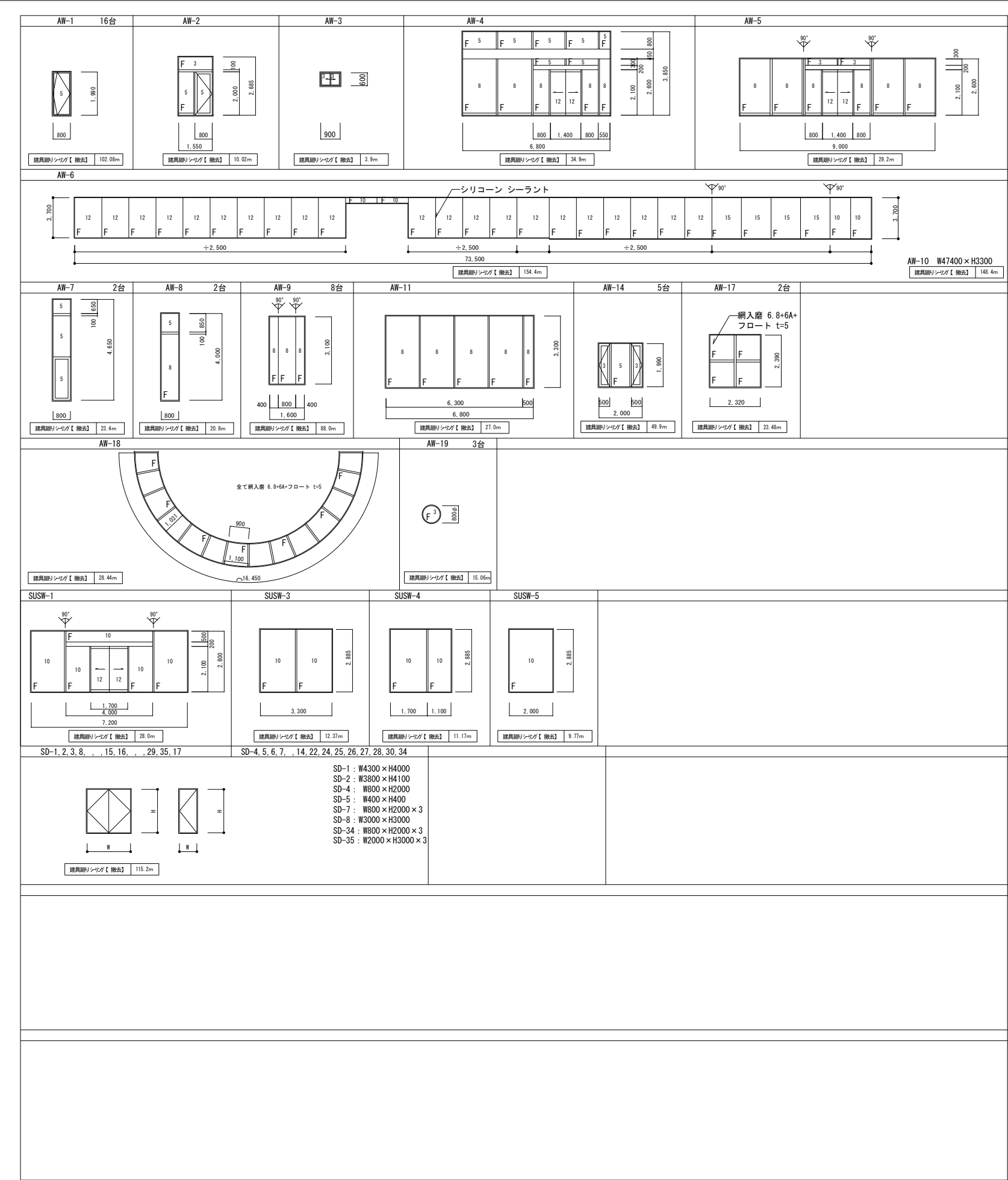
工事名
千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
建具キープラン2（撤去・改修）

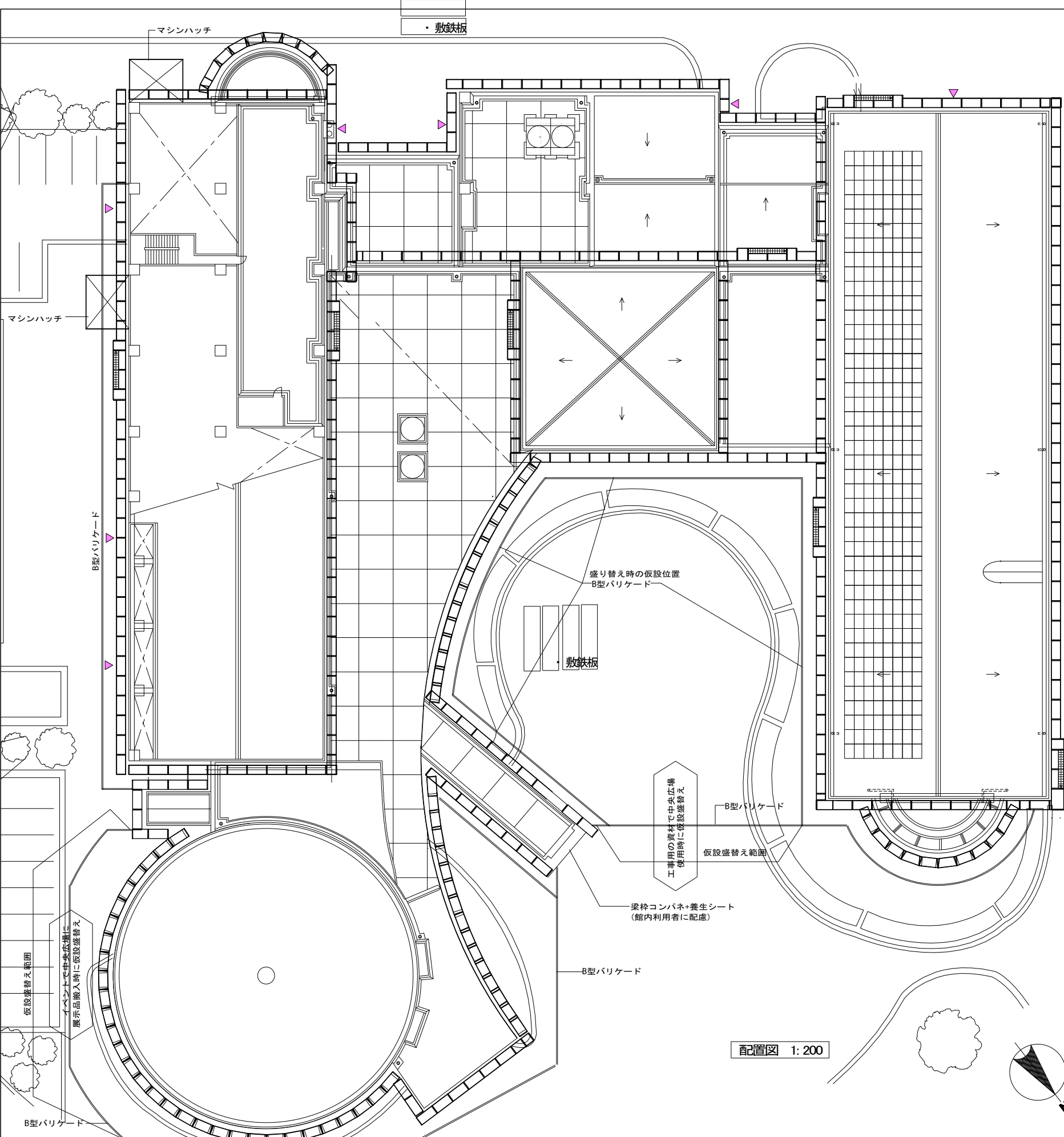
DATE
2026. 06. 05

SCALE
A1:—
A3:—

NO.
A - 22

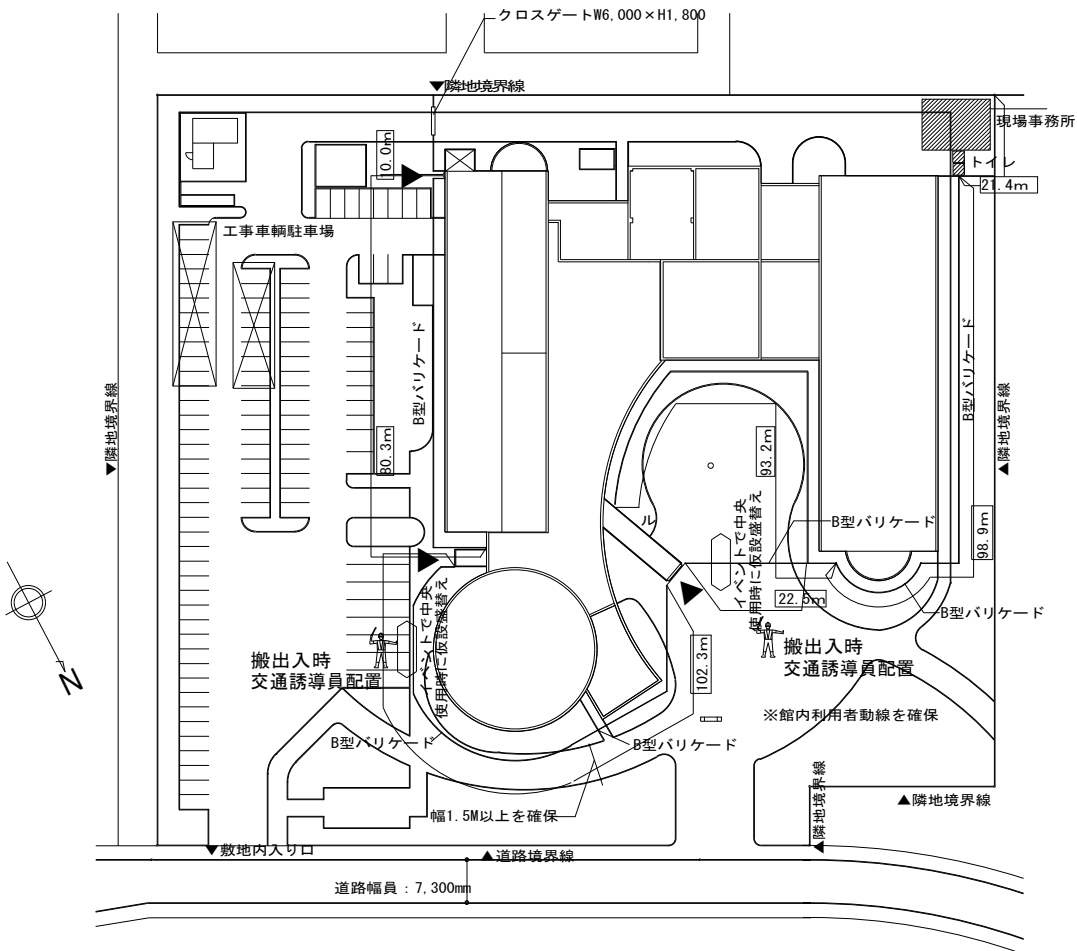


※外部側建具シールは撤去打ち替え（水切りとも）：1,063mm



配置図 1: 200

- ・クロスゲートW6.0×H1.8m 存置期間4月
- ・誘導員110人（仮設材搬入・資材搬入・廃材搬出・クレーン設置時、イベント時）
- ・B型バリケード 存置期間4月、429m
盛替え124.5m 3回程度
- ・敷鉄板 存置期間2月 6枚（1524×6096×22mm）
- ・揚重機 16t 17台



配置図 1: 800

特仕仕様

- 中央広場に工事資材搬入し広場を使って仮設資材等を、建て込む為B型バリケードを盛り替える（設置と取外し合わせて3回づつ見込む）
- 駐車場側も、中央広場に展示品搬入し広場を使ってイベントを行う為B型バリケードを盛り替える（設置と取外し合わせて3回づつ見込む）
- 外部仮設等を設置して影響のある植栽は着工前に、場内移設を行い仮設を取り外した後、復旧する。（場内保管場所は協議による）
- ツツジ 80本程度移設復旧、芝張り40㎡程度
- ▼ 非常進入口前の外部仮設には、梁枠を設置して対応。

(参考)

MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号

石塚 恒治

工事名

千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS
仮設平面図

DATE

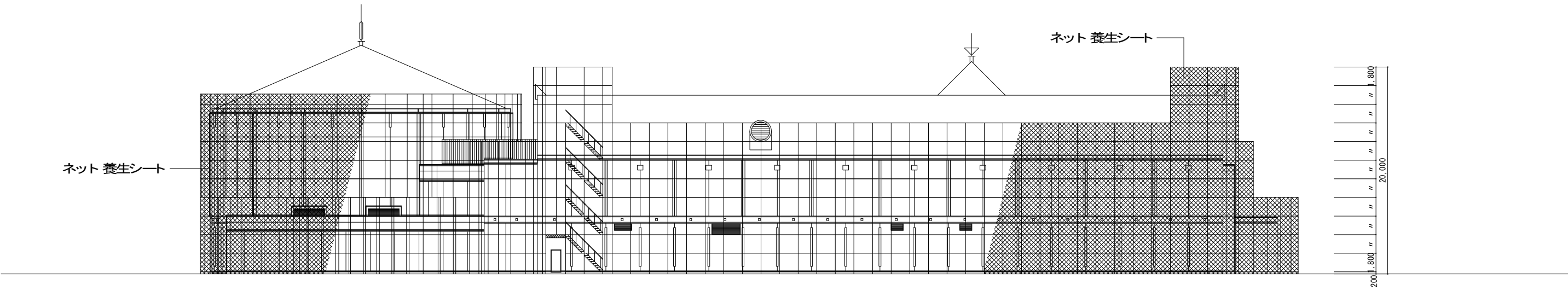
2026. 06. 05

SCALE

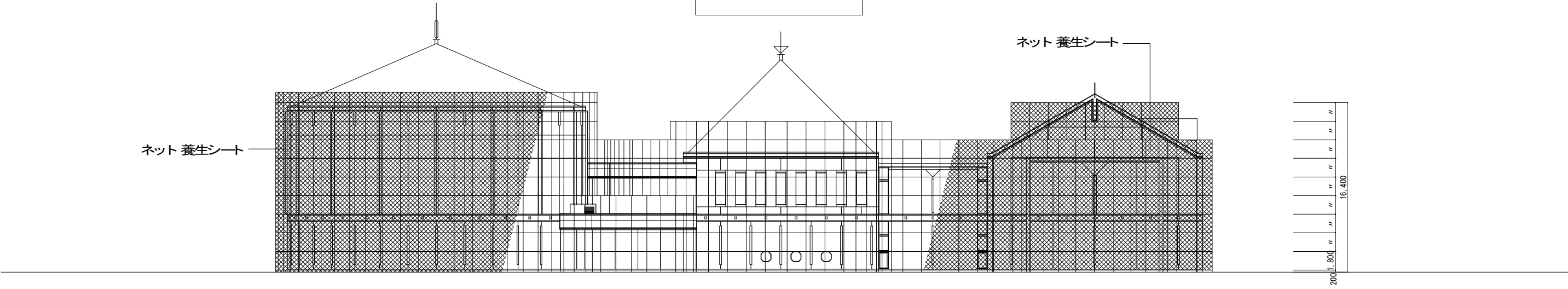
A1:1/200, 800
A3:1/400, 1600

NO.

K - 01



西側立面図



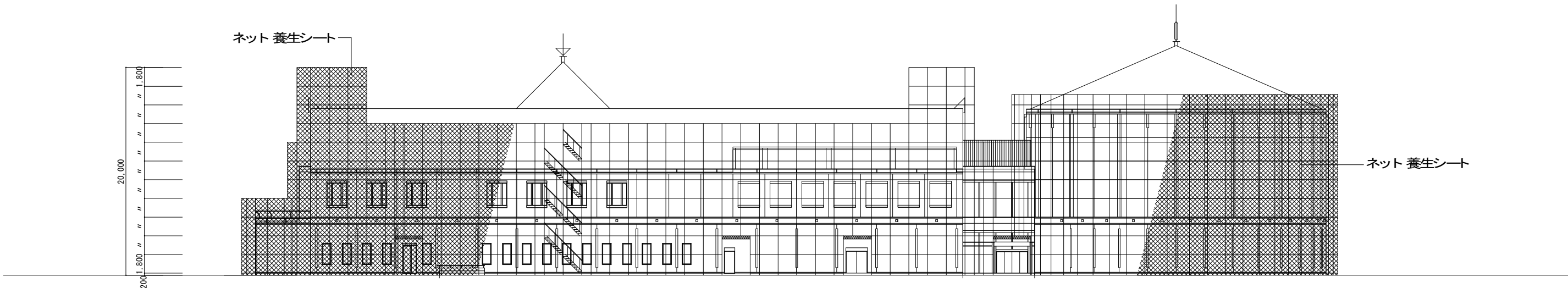
北側立面図

墨出し		
	屋上防水改修	2,751 m ²
清掃・片付け		
	外壁改修	676 m ²
	内部改修	386 m ²
	屋上防水改修	2,196 m ²
養生	外壁改修	676 m ²
	内部改修	386 m ²
	屋上防水改修	2,196 m ²
	開口部	47.6 m ²
	出入口部	7.2 m ²

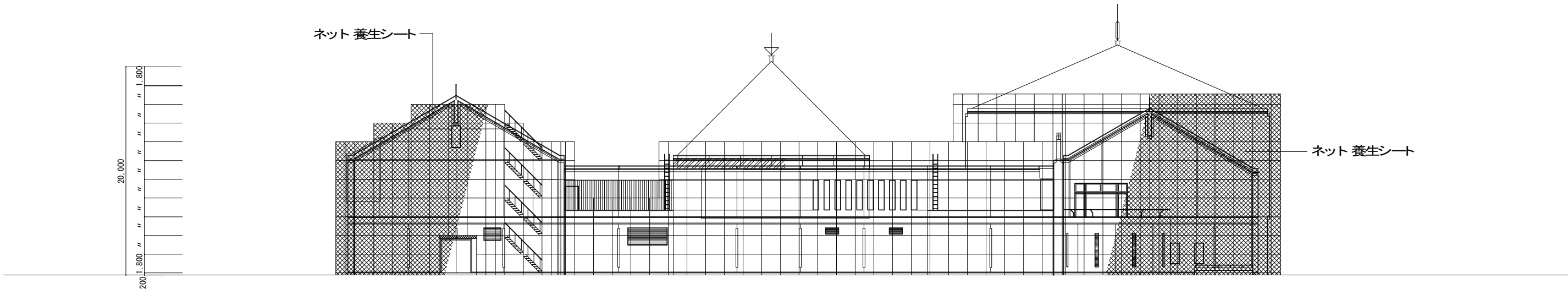
くさび式手摺先行足場	600*1,800				
	存置期間	1月	10m未満	掛面積	184m ²
	存置期間	2月	10m未満	掛面積	766m ²
	存置期間	4月	20m未満	掛面積	6,758m ²
ネット 養生シート II類					
内部足場ほか	存置期間	2月		掛面積	766m ²
	存置期間	4月		掛面積	6,809m ²
	存置期間	1月	自走式リフト ホイール垂直型	8~9m	1台
	存置期間	2月	脚立足場		386m ²
	存置期間	3月	くさび式足場		386m ²
	存置期間	1月	簡易型移動式足場	7.4~9.1m	1台

仮設間仕切り		
	B種軽鉄下地	288 m ²
	B種片面ボード	288 m ²
	仮設扉(転用1)	3 台
仮設材運搬		
	作業車運搬	2 往復
	脚立足場	386 m ²
	簡易移動式足場	1 台
	シート類	7,575 m ²
	仮設間仕切り	288 m ²

MEMO		SPACEDESIGN 株式会社スペースデザイン 一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号	管理建築士 1級建築士 大臣登録 第217368号 石塚 恒治	工事名 千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事	SUBJECTS 仮設立面図01 (参考)		
					DATE 2026.06.05	SCALE A1:1/200 A3:1/400	NO. K - 02



東側立面図



南側立面図

(参考)

MEMO

SPACEDESIGN

株式会社スペースデザイン
一級建築士事務所 千葉県知事登録第 1-2405-7904 号

管理建築士
1級建築士 大臣登録 第217368号

石塚 恒治

工事名

千葉県立現代産業科学館外壁他改修工事

SUBJECTS 仮設立面図02

DATE
2026. 06. 05

SCALE
A1: 1/200
A3: 1/400

NO.
K - 03